



100 Startups Creating Innovative Solutions for COVID-19

新型コロナウイルスに立ち向かう100のスタートアップ

PLUGANDPLAY JAPAN

Edition

Index

Activity Record 行動記録	#01 - #03	4
Customer Experience 顧客体験	#04 - #18	8
Medical Equipment 医療機器	#19 - #23	24
People-Flow Analysis 人流調査	#24 - #27	30
Remote Work 在宅勤務	#28 - #37	35
Symptom Checker 自己診断	#38 - #42	46
Telemedicine 遠隔医療	#43 - #57	52
Other その他	#58 - #64 #65 - #100	68

Activity Record | 行動記録



Customer Experience | 顧客体験



Medical Equipment | 医療機器



People-Flow Analysis | 人流調査



Remote Work | 在宅勤務



Symptom Checker | 自己診断



Telemedicine | 遠隔医療



Other | その他



Innovation in the Time of a Global Pandemic.

中国から端を発した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、現在世界中で急速に拡大しています。

世界中で検疫が増加し、医療提供者や政府は新型コロナウイルスに対峙するための革新的なソリューションを求めています。幸いなことに、既に世界中のスタートアップや研究者が、このウイルスの蔓延との戦いに役立つ技術開発に挑戦しています。

新型コロナウイルス感染拡大に立ち向かうテクノロジーとは

診断、モニタリング、および分子開発における既存のソリューションは、このウイルス蔓延と戦うための強力なツールとして注目されています。これらの技術は感染源の特定、感染の防止、診断における物理的濃厚接触の可能性の削減、さらにはワクチンの開発に役立っています。

Plug and Playは何年もの間、スタートアップが革新的なソリューションを世の中に提供する場を見てきました。そこで今回、私たちは、新型コロナウイルスの感染拡大に対抗するために新たなソリューション開発を行うスタートアップをまとめました。

今回私たちが注目したスタートアップのカテゴリは下記の7つです。

1. 行動記録
2. 顧客体験
3. 医療機器
4. 人流調査
5. 在宅勤務
6. 自己診断
7. 遠隔医療

このような新型コロナウイルス感染拡大に対峙する“コロナテック”の国内外のスタートアップ100社を、今回ご紹介したいと思います。

“We feel we need to remain positive. And, innovation and technology must go on.”

Saeed Amidi
CEO, Plug and Play

Activity Record | 行動記録

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐためには、感染経路を正確に把握することが重要です。感染経路の特定の際に役立つのが日記のような形で日々の行動を記録しておく習慣です。国内外の様々なスタートアップが取り組んでいる行動記録には2種類のアプローチがあります。1つ目は自ら行動を記録するアプローチ。こちらのアプローチでは、日々自らの行動を記録するという手間がかかる一方で情報を自己管理できるため個人情報が守られます。2つ目は、Bluetoothなどを起動している間位置情報や接触した人間の情報を自動で記録するアプローチです。こちらのアプローチでは行動を日々記録する手間が省ける一方で、自動で濃厚接触者の特定などもできてしまうため個人情報取り扱いの観点で問題があるという声も上がっています。



1

Rei-Frontier

レイ・フロンティア株式会社

<https://www.rei-frontier.jp/aboutus/>

#ライフログ #位置情報 #人流調査



iPhone向けライフログアプリ「SilentLog」を提供

レイ・フロンティア株式会社は、独自の移動データから、きめ細かい人流分析を行うスタートアップです。位置情報取得のためのエンジン「SilentLog SDK」や、iPhone向けライフログアプリ「SilentLog」を提供しています。

レイ・フロンティア株式会社は、スマートフォンの各種センサーより、人間の行動情報を収集し、それらの情報の可視化・分析を行い、行動パターンとその背後にある人の思考を推定するプラットフォーム「SilentLog Analytics」の開発と提供をしています。

自社で開発運営するライフログアプリ

『SilentLog』などを使い、行動情報を収集しこれらの独自保有データを機械学習における教師データとすることで、現実の都市における人の動きを対象群とした分析を手がけます。



Location Tokyo, Japan

Founded 2008

Service 日本にて利用可能
公式サイトから利用できます。

Batch 0 Selected Startup

2

A10 Lab

エーテンラボ株式会社

<http://a10lab.com>

#行動変容 #フィジカル・ディスタンス #治療用アプリ



行動変容を促すアプリ「みんなチャレ」の開発

エーテンラボは、ユーザーの行動変容を促すスマートフォンアプリ「みんなチャレ」の開発、運用を行っています。同じ目的を持つユーザー同士が匿名で5人1組のチームに参加し、チャット形式で互いに励まし合い目標達成を目指すという仕組みで、楽しく習慣が身につく、一人で取り組む場合に比べ8倍の習慣化効果があります。

～コロナの影響でアクティブユーザーが過去最高値を更新～

最近は新型コロナウイルスの影響でモチベーションが低下しないよう、自宅で勉強や運動トレーニングを行うことを目的としたチームがアプリ内に続々と立ち上がっており、過去最高のアクティブユーザー数を更新しました。(2020.4.15 現在) みんなチャレは人との接触を必要としないので、ユーザー同士繋がり合うことに三密の心配はありません。県立高校では休校中におすすめのアプリとして学級通信にも掲載されました。みんなで励まし合ってコロナに負けない環境を作ります。

～糖尿病改善にニーズあり～

メディカル分野でのニーズも見出しています。特に社会問題となっている糖尿病は、治療において患者自身の生活習慣の改善が重要視されています。みんなチャレでは、同じ悩みを仲間と共有し、病気の不安や孤独を解消することで良い習慣を続けられるようになります。

昨年度神奈川県で行ったフィジビリティスタディでは、みんなチャレを使用した糖尿病患者群は、使用せず単独で行った患者群と比較してウォーキングの目標歩数達成率に2倍の有意差が認められました。今後も医学的エビデンスを構築し、将来治療用として医師から処方されるアプリを目指します。

～企業の活用例～

大手保険会社に保険加入者の健康増進を支援する目的でみんなチャレを導入いただいております。ヘルスケアアプリとして、現在も様々な企業様との提携形態を模索しています。



習慣化アプリ
NO.1 みんなと続ける
習慣化アプリ

Location Tokyo, Japan

Founded 2016

Service 日本にて利用可能

アクサ生命、NTTドコモのdヘルスケア、コカ・コーラのCoke ON、リクルートのスタディサプリ等へのサービス提供実績があります。

Insurtech Batch 2 Selected Startup

3

Trace Together

<https://www.tracetgether.gov.sg/>

#濃厚接触者特定 #アプリ #政府



濃厚接触者特定アプリを開発

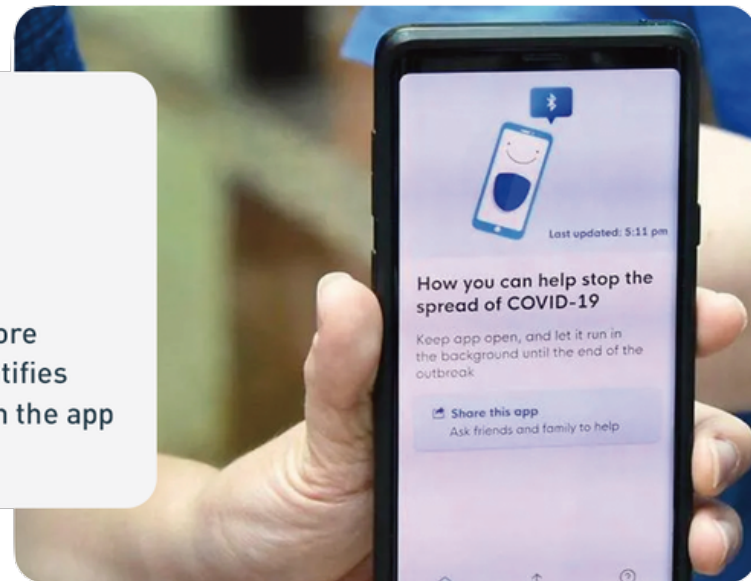
Trace Togetherは、シンガポール政府によって開発されたアプリです。このアプリはタイムスタンプを活用してあなたの濃厚接触者の電話番号を識別します。

新型コロナウイルス感染症に感染した場合、保健省にアプリ内のデータへのアクセスを許可することで、濃厚接触者の連絡先を迅速に特定できるようにすることができます。このアプリは、ワイヤレス Bluetooth を使用しているため、新型コロナウイルス感染症感染者の半径 2m 以内に少なくとも 30 分間いた人をすぐに識別できます。日本では感染経路不明の感染者が急増していますが、シンガポールではこのアプリを採用することで、感染経路を明確にしようとしています。このように国家レベルで接触者追跡アプリを開発するのは世界初の試みです。



“

Developed by the Singapore government, the app identifies other nearby phones with the app installed.



Location Singapore

Founded N/A

Service グローバルで利用可能

このアプリは、オープンソースでプロトコルを提供しているため、日本を含む各国が導入を検討しています。

Customer Experience | 顧客体験

日本百貨店協会は2020年3月の売上高が前年同月比で約4割減になる見通しであると発表しています。このように新型コロナウイルス感染拡大が百貨店を含む小売の実店舗にもたらした影響は計り知れないです。一方、eコマースなどのイノベーションは加速しています。実店舗がオンラインに移行する際に不可欠なのは、オンラインに対応した新たな顧客体験の創出です。国内外の多くのスタートアップがこの課題に目をつけ、解決に取り組んでいます。このセクションでは、インターネットショッピング、デリバリー販売、カスタマーサポートの分野で課題解決に取り組むスタートアップをまとめました。



4

Remesh

<https://remesh.ai/>

#顧客体験 #ライブ通話



大人数とのライブ会話を可能に

Remeshは、クライアントが1度に数100から最大1000人の参加者とリアルタイムで会話を行うことができるプラットフォームです。

ライブイベントやヒアリングなどが中止になった今、ターゲット顧客のニーズを把握することは極めて難しくなっています。Remeshを使用すると小売店舗は大人数とのライブ会話ができるようになり、リアルタイムで商品に対するオーディエンスの反応を見ることができます。オンラインの強みを活かし、オフラインでは実現不可能だった「小売店舗がリアルタイムに1000人の顧客と会話をする」というシチュエーションを作るのです。これにより、店頭での販売が難しくなっても、顧客のニーズを正確に理解し適切なビジネスの意思決定を行うことができます。



“

An AI-powered platform that enables users to have live conversations with their customers at scale and organize audience responses in real-time

Location NY, United States

Founded 2014

Service グローバルで利用可能

公式サイトからサービスのデモをリクエストすることができます。

Brand&Retail Batch 1 Selected Startup

5

Hmcomm Hmcomm株式会社

<http://hmcom.co.jp/>

#音声認識AI #自動応答システム #問い合わせ対応



音声自動応答AIプラットフォーム「Terry」の研究・開発

Hmcomm株式会社は、音声認識AIプラットフォーム「THE VOICE JP」の研究・開発を行っています。

産総研（国立研究開発法人産業技術総合研究所、本部：茨城県つくば市）発ベンチャーである Hmcomm は、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、自社開発の音声自動応答 AI プラットフォーム「Terry」の一部機能が無償提供しています。提供対象は、連日住民からの問い合わせ対応に追われている自治体です。これにより、自治体は住民から問い合わせに 24 時間 365 日、無人で対応できるようになります。独自の音声認識技術で、問い合わせの電話を解析し、的確な回答を音声合成にて提供する画期的なシステムです。



“

Sense the context of the call via their voice recognition system and provide the answers accordingly.

Location Tokyo, Japan

Founded 2012

Service 日本にて利用可能

過去には、ディノス・セシールやヤマダ電機に音声自動応答AIプラットフォーム「Terry」を導入済み。

IoT Batch 3 Selected Startup



VX Entertainment

<http://www.vxent.cn/>



#車 #モーターショー #AR #VR #バーチャルモーターショー #顧客体験

バーチャルモーターショーを可能に

VX Entertainmentは、ホログラフィックプロジェクションを含む最先端の映像技術を統合したクリエイティブなコンテンツを開発しています。プロジェクションマッピング、MR、AR、VR、モーションキャプチャ、その他多くの技術を駆使して、独占的で没入感のあるインタラクティブな体験を提供しています。VX Entertainmentは、ホログラフィックプロジェクション技術を自動車業界にも応用し、車両の細かな構造をバーチャルで表示することを可能にしました。VX Entertainmentのホログラフィックプロジェクション技術は、バーチャルで行われるモーターショーでの360度展示ブースなどで活躍します。

オフラインでの開催が難しくなってしまったモーターショーをオンライン(バーチャル)で開催するのをサポートします。過去にVX Entertainmentを活用してモーターショーを開催した自動車メーカーには、ドイツのダイムラーなどがあります。



“

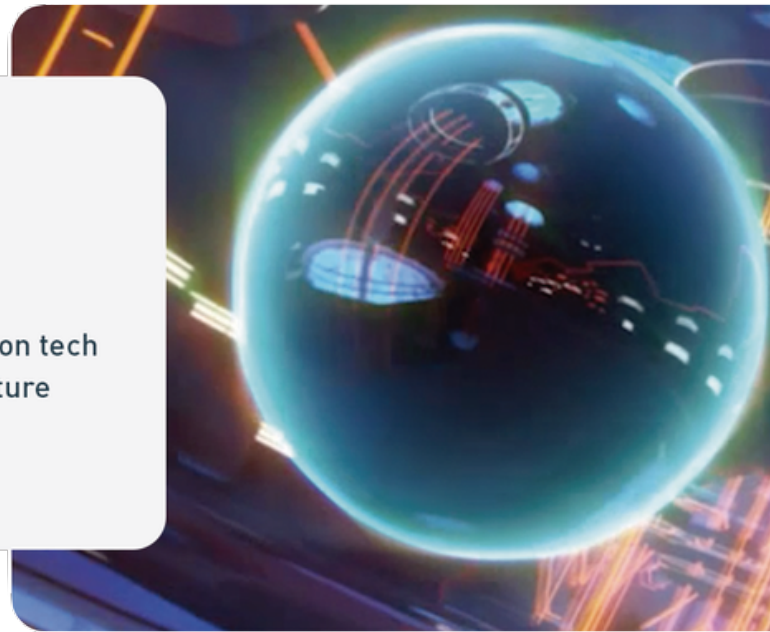
Using holographic projection tech to virtually show the structure and details of vehicles.

Location Beijing, China

Founded 2016

Service グローバルで利用可能

BMW(ドイツ)やダイムラー(ドイツ)などの自動車メーカーとパートナー契約を結んでいます。



7

车巡IMS



<http://www.new4s.com/>

#車 #モーターショー #AR #VR #バーチャルモーターショー #顧客体験

販売店と製造工場のコミュニケーションをデジタル化

车巡IMSは、オフラインとオンラインを統合した自動車販売店向けのスマートリテール管理プラットフォームを構築します。アナログで行われてきた販売店と製造工場とのコミュニケーションプロセスをデジタル化し、サービスの効率化に貢献する新しいリテールエコシステムの構築を目指します。

新型コロナウイルス感染症拡大でテレワークへの移行が進む中、長年アナログで行われてきた自動車販売店と工場とのコミュニケーションをデジタルで行えるようにサポートします。



“

Digitalized the communication process between dealerships and manufacturing factories.

Location Zhejiang, China

Founded 2013

Service 中国で利用可能

既に中国国内の26,000以上の自動車販売店が车巡IMSのサービスを採用しています。



8

ActionTech

<http://www.actionreality.net/>



#顧客体験 #AR #VR #バーチャルツアー #車

AR技術で新たな顧客体験を創る

ActionTechは、AR、VR、ホログラフィックプロジェクションなどのマルチメディア仮想統合ソリューションを提供しています。ActionTechは、販売前と販売後を含む車両購入プロセス全体の顧客体験を向上させるために、拡張現実技術を統合したスマートマーケティングシステムを提案します。拡張ディスプレイ（AR）技術と様々なデジタル情報を組み合わせることで、顧客ごとにカスタマイズされたデザインを提案したり、車両のバーチャルツアーなどが可能になりました。



ACTIONTECH

“

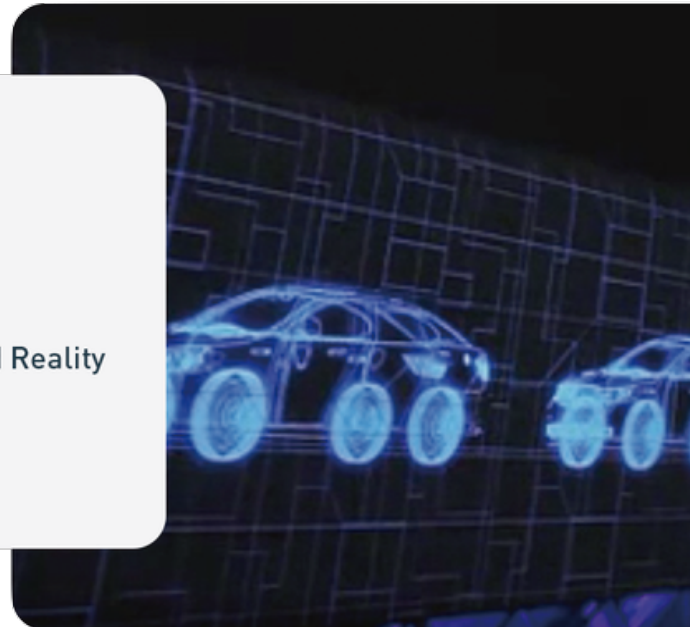
Integrated the Augmented Reality technology.

Location Beijing, China

Founded 2009

Service 中国で利用可能

2016年に北京で行われたモーターショーではメルセデス・ベンツのショーに採用されました。



9

ArchiFiction

<http://www.archifiction-inc.com/index.html>

ArchiFiction

#プロジェクター #車 #MR

プロジェクターが仮想空間を創る

ArchiFictionは、限られた物理的空間に仮想世界を実装し、無限の可能性を無限の空間に解き放つことで空間の概念を再定義する裸眼没入型のMR製品を提供するテクノロジー企業です。

ArchiFictionは、知覚モジュールとリアルタイムレンダリングモジュールからなるプロジェクターベースのプラットフォーム製品「n'Space」を開発しました。この製品はプロジェクターベースであるため、顧客にウェアラブルデバイスを装着してもらわなくても、没入感のある仮想環境を提供できます。お客様のご要望に応じてカスタマイズされたソリューションを提供しています。

ArchiFiction
— 萬千象 —

“

Implement the virtual world in
limited physical space.

Location Hangzhou, China

Founded 2017

Service グローバルで利用可能

2019年6月にプロダクトを公開
しました。



10

Carota

<http://www.carota.ai/>



#車 #メンテナンス #OTA

家での車メンテナンスを可能に

Carotaは、クラウドとエンドユーザー向けに最先端のOTAソリューションを提供しています。CarotaのOTA技術により、車載システムやオンラインソフトウェアを遠隔でアップグレードすることができるようになります。車の所有者は、車のメンテナンスのために、外出する必要がなくなります。顧客のソフトウェアをオンラインでアップグレードすることによって、遠隔でもバグ修正が可能になり、顧客経験は飛躍的に向上するでしょう。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外出自粛が促される中、車のメンテナンスのために外出する必要がなくなります。

carota 科络达

“

In-vehicle infotainment systems and online software can be upgraded virtually.

Location Shanghai, China

Founded 2011

Service グローバルで利用可能

これまで米国、ドイツ、中国、台湾、インド、ロシア、東南アジア諸国を含む20か国以上で、300万回以上利用されています。



11

RubiQ

<http://rubiq.tech/>



#フライト #払い戻し #予約変更 #航空会社

航空券の払い戻しや予約変更を自動化

RubiQはイスラエルのテルアビブを拠点とするスタートアップで、フライトがキャンセルになった際、払い戻し対応やその他の問合せの対応に追われる航空会社コールセンターの負担を減らすツールを開発しました。

RubiQは、独自開発のAIを搭載した、モバイルソリューションAirculesによって乗客の予約変更や払い戻しのプロセスを自動化しました。これによって、顧客は問合せ先航空会社の電話口や空港カウンターで長時間待たされてストレスを感じることもなくなります。また、航空会社は顧客体験の向上が期待できます。



“

Empowers passengers to self manage flight disruptions.

Location Tel Aviv, Israel

Founded 2018

Service 準備中

ANAやシンガポール航空とPoC(概念実証)段階。正式なリリースには至っていないものの、サービスのデモ版を公式サイトからダウンロードすることができます。



12

Bespoke

株式会社Bespoke

<https://www.be-spoke.io/jp/bebot/>

#チャットボット #多言語 #アプリ不要 #デマの流出を防ぐ

BESPOKE

多言語24時間対応のチャットボット開発

Bespokeは、利用者が設定した言語で24時間対応してくれるAIチャットボット“Bebot”を開発しました。現在Bebotは日本政府が複数の言語で日本への旅行者や日本語の話せない日本の居住者とコミュニケーションを取る際の助けになっています。

Bebotを使用すると、日本人の居住者や旅行者はチャットボットに自分の健康状態やウイルス対策について多様な言語で質問をすることができます。アプリのダウンロード不要で、スマートフォン端末と接続環境だけあれば、ブラウザですぐにチャットが可能なのも高く評価されています。

新型コロナウイルス感染症について、多言語での情報が不足している・憶測や根拠の無いデマが拡散されていることを受けて、Bespokeは、新型コロナウイルス感染症に関する正しい情報を発信する訪日外国人向けAIチャットボット「Bebot」を多言語で無償提供開始しました。

BESPOKE

“

100% privacy compliant AI
powered chatbots for the
travel & hospitality industry.

Location Tokyo, Japan

Founded 2015

Service グローバルで利用可能

ホテル向け、空港・鉄道向け、自治体向けにそれぞれサービスを日本と英語圏、スペイン語圏中国語圏、フランス語圏で展開しています。



13

Face++

<https://www.faceplusplus.com/>

#赤外線カメラ #顔認識

Face++ 旷视
人工智能开放平台

コンピュータビジョン技術搭載の赤外線カメラを開発

Face++は顔認識の技術を開発する中国のスタートアップで、中国の空港や地下鉄の駅構内に赤外線カメラをコンピュータビジョン技術を使って迅速に配備し、発熱者を検出して追跡することを可能にしました。これにより、スタッフは新型コロナウイルス感染症に罹患している可能性のある人の身体に触れることなく、すべての体温検査を完了させることができ、さらなる感染を防ぐことができます。

2020年2月、新型コロナウイルス感染拡大を受けて、北京市の公共スペースに温度検出機器をいち早く配備しました。

Face++ 旷视

“

Provides full-stack deep learning solutions to enterprise customers.

Location Beijing, China

Founded 2011

Service 中国にて利用可能

昨年の収益の95%は中国国内での販売で成り立っていますが、今後海外展開も視野に入れています。2020年3月には日本オフィスを持つ株式会社華和結ホールディングスと戦略パートナーシップを提携することを決定。日本進出に向けての準備を進めています。

14

Sitata



<https://www.sitata.com/en>

#旅行 #リスク管理 #フライト #デモ #感染症

旅行者のリスク管理

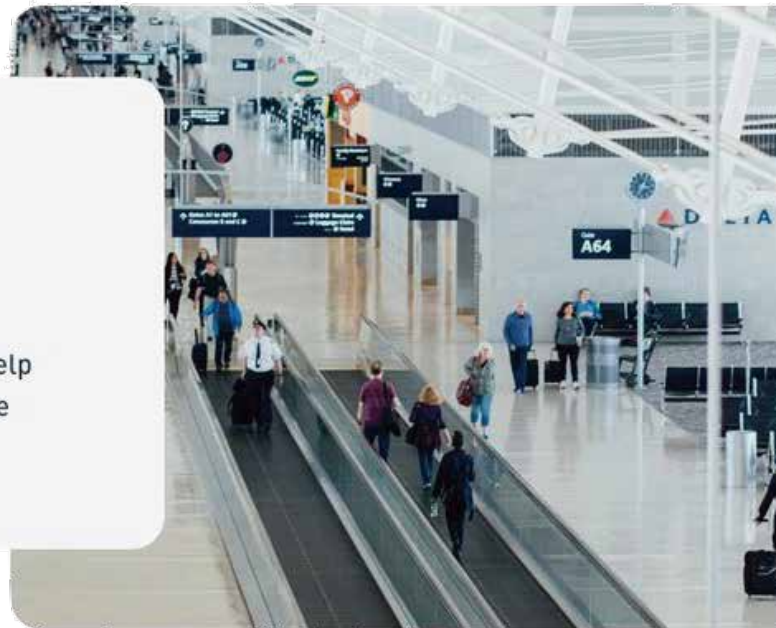
Sitataは、旅行者のリスク管理に取り組んでいるカナダのスタートアップです。彼らの開発したアプリは旅行者にデモ、感染症、フライトのキャンセル、イベント中止などの旅行が計画通りに進まなくなってしまうリスクのある情報をいち早く通知してくれます。新型コロナウイルス感染症の拡大により、航空会社は様々な旅行先でのリスクに関する問い合わせを受けており、Sitataなどのスタートアップは旅行者のリスク管理サービスの開発というアプローチで、航空会社をサポートできると考えています。

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、新型コロナウイルス感染症患者が確認された地域に向かう旅行者に対してアラートを出しています。



“

A mobile-based platform to help travelers stay healthy and safe



Location Ontario, Canada

Founded 2013

Service グローバルで利用可能

iOS版もAndroid版も公式サイトからダウンロード可能です。

15

The Call List

<https://thecalllist.com/>

#eコマース#ビデオチャット



Eコマース向けビデオ通話サービスを開発

The Call Listは、Eコマース向けのビデオ通話サービスです。ニューヨークを拠点とするこのスタートアップは、小売店舗がビデオ通話を通じて、遠隔で顧客との関係を深め収益化するのを支援しています。このサービスを使用すると、ブランドは顧客のコミュニティ全体にビデオ通話をかけ、それぞれの顧客とビデオチャットをしながら買い物をしてもらうことができますようになります。

店を閉めなければいけなくなって、売り上げが厳しくなってしまった小売店舗向けに、家にいる潜在的な顧客と作品を販売したいクリエイターや商品を販売したいショップ店員をつなげる革新的なEコマース向けビデオ通話サービスを提供しています。



“

Connects brands with fans and followers across the globe via a live video participation platform.



Location NY, United States

Founded 2016

Service グローバルで利用可能

日本語には対応していませんが、Shopifyでネットショップを開設している小売店舗はThe Call Listのサービスを利用することができます。

16

ZigZag Global



<https://www.zigzag.global/>

#顧客体験 #オンラインショッピング #eコマース #返品

オンライン完結型の返品システムを構築

ZigZagは顧客が1分以内にオンラインで返品処理を完了することを可能にしました。

顧客が店頭で商品を返品することができなくなった今、強力なオンライン返品管理ソリューションが必要とされています。ZigZag Global は、小売業者にとっての返品を容易にし顧客体験の向上を目指すスタートアップです。ZigZag Global が提供しているのは、小売業者が返品を管理するのを支援するソフトウェアプラットフォームです。

Zig Zag Global は自社の持つ 130 カ国にある 200 以上の倉庫を活用し、顧客がより迅速に返品手続きを終え、返金を受け取れるようにしています。このプラットフォームは、返品された商品の状態を評価し、店舗へ戻すか、リサイクルするか、廃棄するかを判断しています。



“

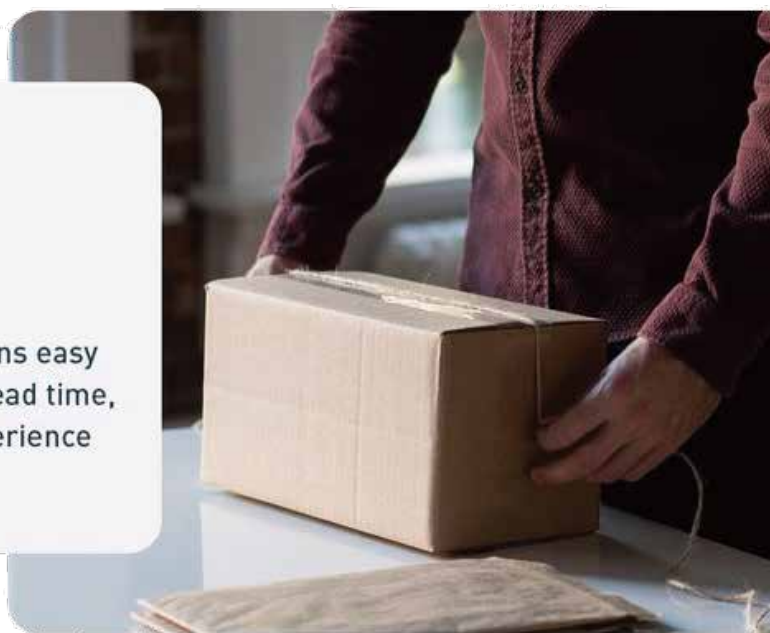
ZigZag Global makes returns easy for any retailer, reducing lead time, and providing a better experience for everyone

Location London, United Kingdom

Founded 2015

Service グローバルで利用可能

Amazon, ebayなどのマーケットプレイスが既に導入しています。



17

Lunchbox

Lunchbox

<https://lunchbox.io/>

#顧客体験 #デリバリー #レストラン

レストランのデリバリーサービス開始支援

Lunchboxは従来のデジタル注文プラットフォームの良いところを併せ持つレストランに特化したPOS(販売時点情報管理)システムを開発しました。

レストランは次々とテイクアウトやデリバリーに移行しています。しかし、レストランチェーンが、独自のモバイルアプリを開発し注文システムを構築するのは容易ではありません。そこでLunchboxは、注文から配達までを管理するPOSシステムを開発しました。

ランチボックスは、ホワイトラベルのアプリやウェブ注文プラットフォームの作成を可能にし、レストランが複数のタッチポイントで顧客から注文を受けることを可能にしました。

Lunchbox

“

An end-to-end POS system technology enabling restaurant chains to have a mobile app ordering system and do delivery at scale.

Location NY, United States

Founded 2019

Service 準備中

ニューヨークのレストランを対象に
実証実験をしています。



18

Kustomer



<https://www.kustomer.com/>

#カスタマーサービス #顧客体験

最良のアプローチでカスタマーサポートを

Kustomerは顧客関係管理プラットフォームを提供しています。

多くの人々が1日中家に籠る生活をしているため、ストレスがたまっています。そんな人々を革新的なEコマース体験を提供することで元気づけましょう！ Kustomerはすべての顧客との会話を管理し、カスタマーサービスのチームが最良のアプローチで顧客とコミュニケーションを取れるようにサポートします。

ニューヨークに本社を置くこの会社は、カスタマーサービスに特化したオムニチャネルSaaSプラットフォームを提供しています。複数の情報源からのデータを統合し活用することで最良の方法でサービスやサポートを提供できるようにしています。



“

An omnichannel SaaS platform specialized in customer service. It enables companies to deliver service and support through a timeline view.

Location NY, United States

Founded 2015

Service グローバルで利用可能

日本語は非対応ですが、英語のサービスは公式サイトから注文できます。

Medical Equipment | 医療機器

新型コロナウイルス感染症が拡大の一途を辿る中、世界は医療機器不足に陥っています。

特に問題になっているのは、新型コロナウイルス感染症の患者が重症化した際に治療の要となる人工呼吸器の不足です。この状況で注目されているのが、より安価で軽量の人工呼吸器の開発に取り組んできたスタートアップです。こういったスタートアップが大手自動車メーカーと協業することで不足している医療機器の生産台数を急激に増やそうとする動きも広がっています。



19

Retrieva

株式会社レトリバ

<https://retrieva.jp/>

#自然言語処理 #機械学習 #深層学習 #問い合わせ分析



ウイルスに関する医療関連情報の評価・精査及び活用

株式会社レトリバは、自然言語処理、機械学習、深層学習をコアテクノロジーとして問い合わせ分析、回答支援などを行うソリューションを提供しています。ウイルスに関する医療関連情報の評価・精査及び活用もできます。

コロナウィルス PCR 検査機関、医療機関、製薬会社に対して、新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）ゲノムとして国際塩基配列データベース（DDBJ/ENA/GenBank）に登録された配列を GGenome で横断検索できるパッケージを提供しています。日本や各国で行われている PCR 検査や、新しく開発された検査が妥当かどうかの評価や、新型コロナウイルス治療薬の研究開発、新型コロナウイルスの変異体の中で保存されている配列を検索し、薬の研究開発で活用できる技術で、期待されています。

超絶高速ゲノム配列検索

GGenome

Location Tokyo, Japan

Founded 2016

Service 日本にて利用可能

新型コロナウイルスに関しては国立の研究所にアプローチ中ということで、新型コロナでの導入事例はまだありませんが導入検討していただけます。

IoT Batch 3 Selected Startup

20

Ventec Life



<https://www.venteclife.com/>

#人工呼吸器 #GM #医療機器

ゼネラルモーターズ(GM)と人工呼吸器開発に取り組む

Ventec lifeの使命は、人工呼吸器を再定義することです。Ventecの開発したVOCSNは、5つの医療機器（人工呼吸器、酸素濃縮器、咳止め、吸引、ネブライザー）を1つの呼吸器システムに統合した革新的な製品です。これは電池で作動するポータブルデバイスなので、患者は人工呼吸器を付けながら自由に動くことができます。その高度なオペレーティングシステムとカスタマイズ可能なツールセットは、現在の病院に配備されている従来の人工呼吸器とは全く異なります。軽くて小さいこの機器は場所を取らないため、病院や介護施設が効率的に多数の人工呼吸器を保管することを可能にしました。

新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、Ventec は5つの機能が1つの小型機器に備わったソリューションを提供することで、病院やコミュニティを支援しています。そして自動車大手のゼネラルモーターズは、Ventec と協力して米国での人工呼吸器不足を緩和するために装置の生産台数の増加に着手しています。



“
Integrates five different
medical devices into one
integrated respiratory system.”

Location Washington, United States

Founded 2012

Service グローバルで利用可能

VentecとGMはパートナーシップを締結し、GMのインディアナ州ココモ工場では現在Ventec社の重症患者用人工呼吸器の生産に取り組んでいます。VentecとGMは4月16日に、3万台の人工呼吸器を病院に向けて初めて出荷しました。



21

Onebreath Ventilators



<http://www.onebreathventilators.com/>

#大学発ベンチャー #医療機器 #人工呼吸器

スタンフォード大学発人工呼吸器スタートアップ

米国スタンフォード大学の医師とエンジニアがタッグを組んで設立されたOneBreathは、手頃な価格で高精度且つ信頼性の高い人工呼吸器の開発に成功しました。手ごろな価格の人工呼吸器は、特に深刻な資源不足の発展途上市場において重要で、まだ解決されていない問題でした。そこで、OneBreathは通常の1/8程の価格での人工呼吸器の提供を実現しました。

OneBreath チームは、新型コロナウイルス感染拡大を受けて、人工呼吸器を早く販売できる状態にするために動いています。



“

Delivering high precision, high reliability mechanical ventilation at affordable costs.



Location California, United States

Founded 2014

Service 準備中

OneBreathチームは、新型コロナウイルス感染拡大を受けて、人工呼吸器を早く販売できる状態にするために動いています。

22

Lucence Diagnostics

LUCENCE

<https://www.lucence.com/>

#医療機器 #サンプル収集

検査サンプル収集医療機器を開発

Lucenceは、血液やその他の生物学的サンプルからDNAを分析し、患者さん一人一人に合わせた治療を行う企業です。私たちは、がんの死を回避するビジョンのもと集まった各医療分野の専門家たちの集団です。

Lucenceは、新型コロナウイルス感染症などのウイルス感染の検査キットをよりアクセスしやすくする目的で、サンプル収集医療機器である SAFER-Sample（RNA の評価のための核酸製剤の安定化）キットの開発をしました。

LUCENCE

“

Lucence is a precision oncology company founded on a vision of a world without avoidable cancer deaths.



Location Singapore

Founded 2016

Service シンガポールで利用可能

シンガポールの医療機関に提供されています。

23

Nalagenetics




<https://www.nalagenetics.com/>

#投薬 #治療 #意思決定支援

投薬と治療を調整するための臨床意思決定支援システムを設計

Nalageneticsは、遺伝子検査による処方安全性と有効性の向上に焦点を当てた医療技術スタートアップです。Nalageneticsは、臨床で使用するための遺伝子検査キットと、医師が患者の投薬と治療を調整するための臨床意思決定支援システムを設計、開発、製造しています。遺伝子検査と臨床意思決定支援システムは、現時点では臨床での使用が承認されており、被験者が入力するデータが増えるにつれて改善されていきます。

Nalagenetics は、インドネシアのさまざまな病院が新型コロナウイルス感染症に有効だと言われているワクチンのテストを行うためのラボの設置を積極的に支援してきました。


NalaGenetics

“
Born in a lab, startup
Nalagenetics joins fight against
ancient disease.”

Dr. Chew Xing Ling
10/10/2018

Executive Report

Nalagenetics is a Singapore-based startup that has developed a clinical decision support system (CDSS) for the management of patients with infectious diseases. The CDSS is designed to help clinicians make better decisions about patient care by providing them with real-time access to patient data and clinical guidelines. The CDSS is currently being used in a clinical trial in Singapore, and the results are expected to be published in the near future.

Location Singapore
Jakarta, Indonesia

Founded 2018

Service インドネシア
にて利用可能

People-Flow Analysis | 人流調査

人の流れを追跡したり分析したりする人流調査は2つのことに役立ちます。1つは外出自粛要請の効果測定です。国内の多くのスタートアップが、位置情報データを独自のデータマイニング技術で分析し、都心の人流が外出自粛要請前後でどう変化したかをレポートしています。2つ目は感染爆発の予測です。AIと独自のアルゴリズムで感染爆発の起こりそうなエリアを事前に予測することで、物資の分配を効果的に行うことができます。



24

X-Locations

クロスロケーションズ株式会社

<https://www.x-locations.com/>

#位置情報ビッグデータ #人流調査



X-Locations

位置情報データ活用プラットフォーム「Location AI Platform™」を開発

クロスロケーションズ株式会社は匿名移動情報データをAIで解析・視覚化した上でエリア・マーケティングができるLocation AI Platform™を開発しています。

クロスロケーションズ株式会社は、自社開発した位置情報データ活用プラットフォーム「Location AI Platform」の「Visit Analysis（訪問推計機能）」を使用して、新型コロナウイルス感染拡大に起因した人流変化の報告を発表すると共に、営業自粛により事業継続が困難になっている飲食店などにデリバリー・テイクアウトでの営業継続に有益なロイヤル顧客居住地域の情報やエリアマーケティング策を提供しています。



Location Tokyo, Japan

Founded 2018

Service 日本にて利用可能

クロスロケーションズの「Location AI Platform™」は、株式会社小田急百貨店や横浜家系ラーメン「町田商店」を運営する株式会社ギフトに採用されています。

Brand&Retail Batch 1 Selected Startup

25

AdInte
株式会社アドインテ

<http://aibeacon.jp/>

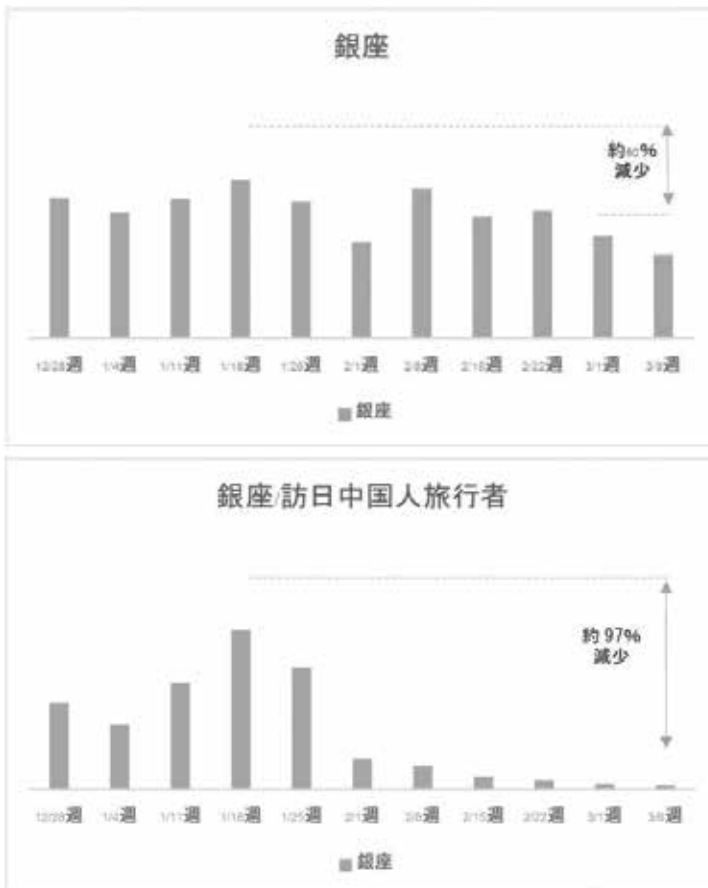


#人流調査 #位置情報 #AI #IOT #リテールテック

AIBeaconを活用したOMOマーケティングやDMP事業

AIBeaconを活用したOMOマーケティングやリテールメディア 開発・運用

株式会社アドインテは、自社開発のIoT端末AIBeaconで取得したデータとGPSデータを活用し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に資する独自の人流分析調査を実施しています。既に、日経新聞などのメディアにも掲載されていますが、調査対象は、池袋、渋谷、銀座のほかに、梅田、道頓堀、心斎橋でした。アドインテの調査結果によると、東京エリアでは40%~60%程度の人流減少が見受けられた一方、大阪エリアでは、10%~40%程度の人流減少がみられ、政府による外出自粛要請は、大阪より東京で効果が見られました。



Location Kyoto, Japan

Founded 2007

Service 日本にて利用可能

公式サイトから確認できます。

IoT Batch 2 & Brand&Retail Batch 1
Selected Startup

26

BlueDot

<https://bluedot.global/>



#感染爆発警告 #アラート #感染拡大

感染症の発生を早期警告する

BlueDotは、人工知能を活用して世界中の人々を感染症から保護します。このスタートアップは、危険な感染症の拡大を追跡および予測する特許取得済みのグローバル早期警告システムを開発しました。BlueDotは最初の症例が検出される6か月前にフロリダ州マイアミ地域へのジカ熱の蔓延を予測するなど、複数の成功事例から構築された強力な実績と評価で成果をあげています。BlueDotは、政府による市民の保護、病院によるスタッフと患者の保護、企業による従業員と顧客の保護に役立ちます。

BlueDot は、世界最速で、湖北省における新型コロナウイルス感染拡大リスクを特定し、プラットフォームを介して顧客に通知したことで、感染症の早期警戒システムとしての能力を検証しました。



“

Global early warning system to track and predict the spread of infectious diseases.

Location Toronto, Canada

Founded 2013

Service グローバルで利用可能

カナダ連邦政府の国際関係省(日本の外務省)に感染拡大予想に関する情報を提供しています。

27

SickWeather



<http://www.sickweather.com/>

#感染状況マップ #特許取得済み

感染状況をリアルタイムマップ化

Sickweatherアプリは、人間の健康に関する世界初のリアルタイムマップです。ソーシャルリスニングを使用して、インターネット上に報告された病気や症状を追跡し、インフルエンザなど、地域で起こっているすべての病気の概況を提供します。

特許取得済みのアルゴリズムにより、Sickweatherは社会感情データを分析してインフルエンザの予測を生成し、毎日のSickScoreを配信できます。このアプリは物資の在庫切れを最小限に抑え、ワクチン、市販薬消毒剤の効果的な配布をサポートし、適切なタイミングでさまざまな地域にサービスを提供します。

Sickweatherアプリは、各地の新型コロナウイルス感染状況を「COVID-19 スコア」というスコアリングで示しています。



“

Sickness forecasting and mapping using social listening.

Location Maryland, United States

Founded 2011

Service 米国で利用可能

サン・アントニオ、オースティン、ヒューストン、デンバー、フェニックス、ロサンゼルス、サンフランシスコ、シアトル、ポートランド、サンディエゴ、ラスベガス、ニューヨーク、フィラデルフィア、デトロイト、ピッツバーグ、ボルチモア、アトランタ、マイアミ、シカゴなどアメリカの都市には対応しているものの、日本の都市は未対応。



Remote Work | 在宅勤務

地球上に住んでいる誰もが、おそらく新型コロナウイルス感染症の影響を受けていることでしょう。このウイルスがもたらした結果の1つで決定的なものは、在宅勤務の普及です。在宅勤務は新型コロナウイルス感染症以前に既に働き方の選択肢の1つでしたが、今では義務化されている会社が多くあります。この流れを受けて、スタートアップは在宅勤務に対応した様々なサービスを提供しています。中でも社内外のオンラインイベントに対応したサービスの提供を開始しているケースが多く見られます。例を挙げると、社内のイベントにはオンライン社内研修やオンラインミーティング、社外のイベントには採用イベントやオンラインミートアップイベントなどがあります。このセクションでは在宅勤務への移行に迅速に対応したスタートアップを紹介していきます。



28

COGNITEE
コグニティ株式会社

<http://www.cognitee.com/>

#AI #リモートワーク #リモート研修



ビジネスコミュニケーションのAI解析技術を開発

コグニティ株式会社は「認知バイアスを取り除く」ためのソフトウェアを開発。独自の知識表現ルールフレームワーク「CogStructure」を使い、文脈解析に強みを持っています。7000本を超える解析結果データベースを使って、接客・プレゼンテーション・会議等の好成績者・チームの傾向をモデル化し、定量的に比較評価する解析サービス「UpSighter(アップ・サイター)」を提供しています。解析用のデータセットに工場生産方式を取り入れ、未経験者でも従業できる仕組みを持ちます。パート・バイトを含む従業員160名全員が完全在宅勤務可能であり、欧米・アジアなどからも毎日勤務を実現しています。

コグニティ株式会社は、新型コロナウイルス感染拡大防止で中止が予想される新入社員集合研修の代替策として活用できるサービス「リモトレAI」を、3~5月の期間限定サービスとして提供開始しました。本サービスを導入した企業は、人を介さず新入社員の営業トークを分析・課題抽出できるため、一ヶ所に集まって研修を実施することなく完全オンラインでの営業トーク研修の実施が可能となります。



Location Tokyo, Japan

Founded 2013

Service 日本にて利用可能

若手行員の営業指導のために、みずほ銀行に採用されています。

Insurtech Batch 2 Selected Startup

29

LEEWAYS
リーウェイズ株式会社

<https://leeways.co.jp/>

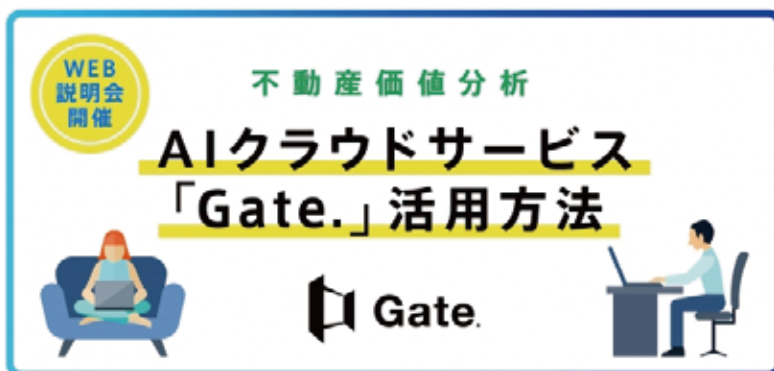
#ビッグデータ #AI #不動産 #業務パッケージ



ビッグデータとAIを活用した不動産向けテクノロジー企業

1億件超の不動産ビッグデータと人工知能AIによる分析機能を搭載した、不動産価値分析AIクラウドサービス「Gate.」を提供しています。

不動産テックサービスを開発・運営するリーウェイズ株式会社は、新型コロナウイルスの感染拡大におけるテレワークでの業務の拡大を受けて、オンライン会議サービスを使用した個別説明会を開始することを発表しました。



Location Tokyo, Japan

Founded 2014

Service 日本にて利用可能

<https://forms.gle/tJVh3jkPas-iFJoi78>

こちらから参加申し込みできます。

Fintech Batch 3 Selected Startup

30

Miletos

ミレトス株式会社

<https://sapphire.miletos.tech/>

#経費 #自動化 #AI #不正チェック

 Miletos

企業の経費チェックの自動化、高度化

SAPPHIRE（サファイア）は、AIによる経費プロセスDXを実現するクラウドサービスです。AIやアルゴリズムを駆使して様々なデータを多角的に分析し、経費に掛かるプロセスを改善、デジタルトランスフォーメーションをサポートします。

経費監査 AI『SAPPHIRE』による経費チェックを緊急事態宣言期間、無償実施することを発表しました。『SAPPHIRE』は、経理ご担当者が人力でやっていた「経費のチェック」をAIが担います。政府から在宅勤務の要請がある中、出勤せざるを得ない経理ご担当者様の工数を削減することが可能となります。



Location Tokyo, Japan

Founded 2016

Service 日本にて利用可能

クラウド系の経費精算システムを導入済みで、経費申請者数が1,500人を超える企業様限定で提供中

詳しくはこちらまでお問い合わせください

Miletos株式会社 担当：朝賀（あさか）

メールアドレス：sapphire@miletos.tech

Fintech Batch 4 Selected Startup

31

Loglass 株式会社ログラス

<https://loglass.jp/>

#リモートワーク #経営管理



経営管理をフルリモートでも実現可能に

株式会社ログラスは、経営管理を高度化するコーポレート・インテリジェンスを開発・提供。
フルリモートでも簡単にWeb上でデータ収集と可視化を実現可能なクラウドサービスを開発しています。

ログラスは、大企業が抱える「基幹システムのIP制限」や「表計算ソフトでの煩雑な作業」といった課題をクラウドサービスで解決しようとしています。

リモート経営管理に関するオンラインイベントも開催しています。



Location Tokyo, Japan

Founded 2019

Service 日本にて利用可能
公式サイトから利用できます。

Fintech Batch 4 Selected Startup

32

pickupon
pickupon株式会社

<https://pickupon.io/>

#AI #リモートワーク #自動入力

pickupon

通話内容自動入力AI搭載クラウド電話pickuponの開発・運営

pickupon株式会社はAI搭載クラウド電話「pickupon(ピクポン)」を開発しています。

pickupon 株式会社が提供する AI 搭載クラウド電話「pickupon [ピクポン]」は、電話しただけで顧客とのやり取りが記録され、自動で Slack などのチャットツールへテキストで内容がシェアされるクラウド IP 電話サービスです。

pickupon を使うと、離れた場所でメンバーがどのような電話をしたのか、手に取るように可視化できます。

それによって、リモートワーク開始時にネックとなる情報共有のコストが圧倒的に下がります。



Location Chiba, Japan

Founded 2018

Service 日本にて利用可能

公式サイトから資料請求できます

Insurtech Batch 4 Selected Startup

33

Testfire Labs



<https://testfirelabs.com/#hendrix>

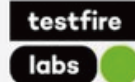
#会議記録 #リモートミーティング #自然言語AIアシスタント
#リモートワーク #在宅勤務

Web会議の会議記録を自動で残せる

Testfire Labsは2017年に設立されたカナダのエドモントンに本社を置く会社です。彼らが開発したのはHendrixという自然言語AIアシスタントです。このAIアシスタントは、Web会議に「出席」し、ミーティングの議事録を書き起こしてくれます。また、それらの議事録をユーザーのミーティング履歴に関する分析情報と一緒にダッシュボードに記録してくれます。

新型コロナウイルス感染症の拡大により急激に広まったWeb会議ですが、会議での発言内容を全て正確に記録しておくために、Hendrixのようなツールは従業員にとって大変便利です。このツールを使えば、社員はダッシュボード内でキーワードや日付、名前などを検索して、振り返りたい会議での発言を簡単に見つけることができます。

新型コロナウイルス感染拡大によって急速に増加したリモートミーティングにおいて、議事録を自動で書き起こしてくれる自然言語AIアシスタントは、さらに普及すると考えられています。



“

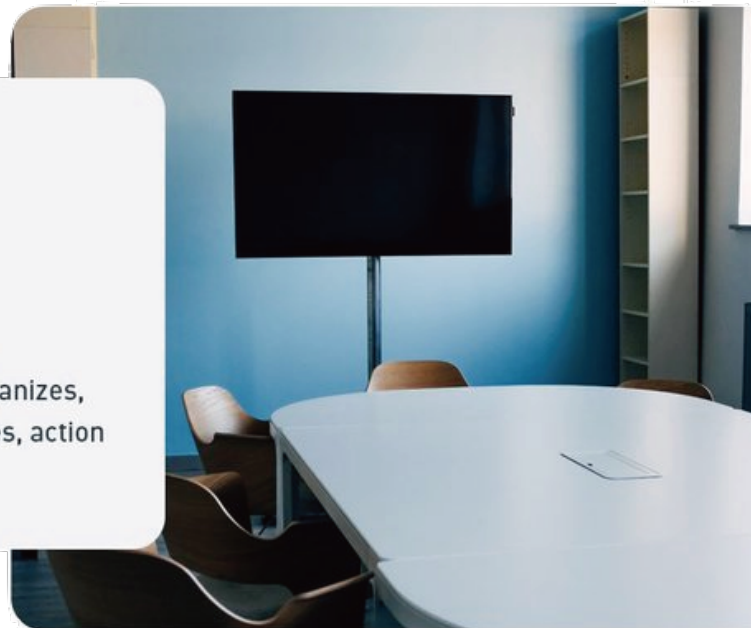
An AI tool that automatically transcribes, summarizes, organizes, and recalls your meeting notes, action items, and data.

Location Alberta, Canada

Founded 2017

Service グローバルで利用可能

公式サイトから登録を行えば日本でも無料でお試しが可能です。



34

XOR



<https://www.xor.ai/>

#採用自動化 #リモートワーク #whatsapp #messenger

採用自動化テクノロジーを開発

直接候補者と会えないからといって、採用を止めないでください。XORは、2016年に設立されたサンフランシスコに拠点を置くスタートアップです。XORは、AIを使用して人材獲得のワークフローを自動化するテクノロジーを開発しています。

XORを利用した採用では、WhatsAppやFacebookなどのチャンネルを通じて候補者と連絡を取ることができません。また、チャットボットを使用して求人ポジションに関する情報を配信したり、求人に関する問い合わせに対して自動で返信したりすることもできます。

採用スピードを33%アップさせ、必要経費を50%カットなどの実績を持っているXORはマクドナルドやイケア、ハイネケンなどを顧客に抱えており、1年に200万ドルの収益を挙げています。XORは新型コロナウイルス感染拡大によりリモートワークが一般化した世界で、こういった契約企業の採用効率向上に貢献しています。



“
Modern recruiting
communication with chatbots,
AI, and text message
automation for faster hiring

Location Californi, United States

Founded 2017

Service グローバルで利用可能

基本的には契約した企業にサービスを提供していますが、一般の方でも公式サイトから無料のサービスデモを15分間試すことができます。



35

Jam

<https://www.joinjam.io/>

#リモートワーク #仕事効率化ツール



社員のワークロードを可視化

オフィスでの何気ない会話で誰が何に取り組んでいるかを知る、そんなことも在宅勤務になってからはなくなってしまったのではないのでしょうか？企業にとって重要な会社内部でのコミュニケーションも、在宅勤務となると難しくなります。Jamはニューヨークを拠点とするスタートアップです。Jamでは従業員が誰と何に取り組んでいるかを可視化できます。そうすることで、社員はお互いの仕事を把握し、煮詰まっている社員に助けの手を差し伸べることもできるようになります。



“

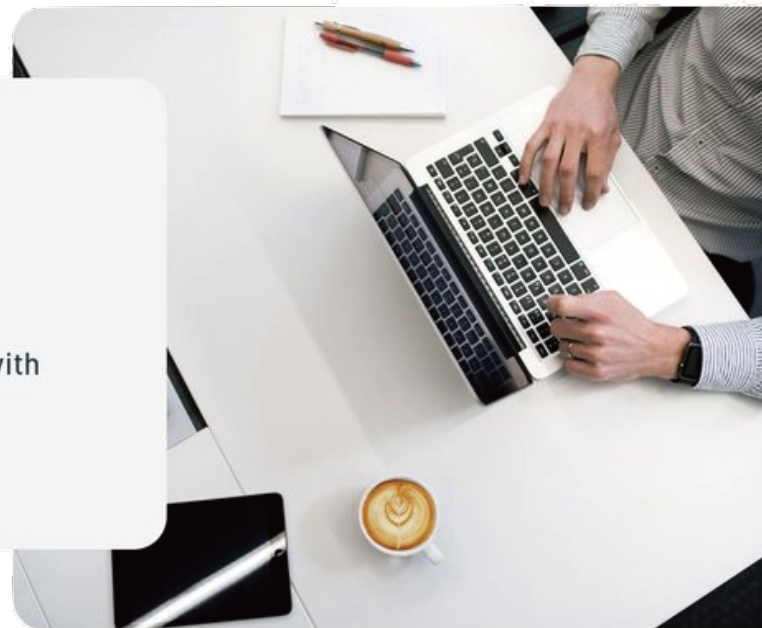
Visualize who is working with who and what they are working on.

Location NY, United States

Founded 2018

Service グローバルで利用可能

日本でも公式サイトから30日間無料で試すことができます。



36

Hopin



<https://hopin.to/>

#リモートワーク #オンラインイベント #EXPO

大規模オンラインイベント開催を可能に

新型コロナウイルス感染症の影響で世界中のイベントが中止になっていますが、せっかく企画をして準備を進めてきたのに、中止はもったいないです。Hopinは、オフラインで実施しているイベントの体験をオンラインで実現するためのイベントのライブプラットフォームです。

Hopinには、ライブ、対面でのネットワーキング、少人数での会議、メインステージ、バックステージ、EXPO、チケット登録、録画、マルチレベルチャット、アナリティクスなどの機能が用意されています。Hopinでは最大100,000人規模のオンラインイベントを開催できます。

これまで2万人以上が参加した200以上のオンラインイベントがHopinを使って開催されています。2020年3月中旬、新型コロナウイルス感染拡大で様々なベンチャーキャピタルや投資家が投資を渋る中、650万ドル(約7億円)の資金調達を実施。テクノロジーマガジン「WIRED」で特集が組まれるなど、オンラインイベント時代の到来で急成長中です。



“

The all-in-one live online events platform where attendees can interact and connect with people from anywhere in the world.

Location London, United Kingdom

Founded 2019

Service グローバルで利用可能

日本でも公式サイトからサービスを試すことができます。



37

Jamm

<https://jamm.app/en/>



#リモート会議 #リモートワーク

1クリックで社員同士がカジュアルに動画で会話できる

Jammは、自宅で仕事をしているときにチームが生産性を維持するのに役立ちます。このスタートアップは音声、ビデオ、録画、画面共有、ホワイトボード、共有ポインタなど、リモートワークに必要なすべてのコラボレーション機能を提供しています。在宅で仕事をしていると、社員の誰かとカジュアルな会話をすることがなくなります。誰かと話をしたければ、毎回スケジュールを確認して、Web会議を設定する必要があります。

Jammは、1クリックでのビデオコミュニケーションを可能にし、オフィスで毎日起きていたようなカジュアルな会話をする場所をオンラインで提供します。

新型コロナウイルス感染拡大でリモートワークが一般化されたことを受け、Jammは「在宅勤務時にチームを管理する方法」と題したブログを更新。

バルセロナ、パース、シドニー、サンフランシスコの4都市にチームを持つJammが自社のビデオサービスをどのように有効活用してチームの管理をしているかを紹介しています。



“

Lightweight, spontaneous voice
and videocollaboration for
remote teams

Location California, United States

Founded 2019

Service グローバルで利用可能

公式サイトでは7月までテスト版をリリースしています。日本でも公式サイトからサービスを試すことができます。

Symptom Checker | 自己診断

新型コロナウイルス感染症は感染力が非常に高いため、感染した可能性のある患者が受診するためかかりつけの病院に行くことで、院内にいる他の患者や医療スタッフも感染してしまう可能性があります。そこで考案されたのが、家で自らの症状と新型コロナウイルス感染症の症状とを照らし合わせたり、検体を医療機関に送ったり、バイタルを自ら測定することで、自己診断を行うことができる技術です。私たちが調べたところ、国内外の5社のスタートアップがこの課題解決に取り組んでいます。



38

YUKASHIKADO

株式会社ユカシカド

<https://www.yukashikado.co.jp/>

#症状チェック #栄養状態



尿を送るだけで栄養状態がわかる郵送検査サービスVitaNoteを展開

尿を送るだけで栄養状態がわかるパーソナル栄養検査を展開しています。具体的には、自宅で尿検査してポストに投函→検査結果はスマホやPCで確認可能。栄養バランスや吸収量がグラフや数字でわかる→検査結果のアドバイスに沿って食事改善できる他、不足している栄養素をオーダーメイドのサプリで摂取することができます。

新型コロナウイルスに関連する対応に追われる医療従事者向けに VitaNote とサプリの無償提供を実施しています。医療従事者に提供されるサービスは、尿で栄養の過不足を評価し、栄養状態の把握と適切な改善ができる検査キット「VitaNote」と科学的根拠に基づいたサプリメント「TURF」シリーズです。



Location Tokyo, Japan

Founded 2013

Service 日本にて利用可能

公式サイトからお問い合わせください。
導入相談が可能です。

Insurtech Batch 3 &
Hardtech&Health Batch 1
Selected Startup

39

SmartFuture



<https://www.oursmartfuture.com/>

#健康バイタル #健康チェック #遠隔医療

健康バイタル計測機を開発

Smartfutureは、シンガポールを拠点とするヘルステック企業で、オフィス、ジム、クリニック、薬局、公民館、アパートなどに統合的な診断・医療介入プラットフォームを提供しています。このプラットフォームでは、血圧、血糖値、BMI、体組成、心電図、SpO2、体温、呼気CO、呼気アルコール、コレステロール、尿酸などの主要な健康バイタルを計測することができます。

SmartFuture は、新型コロナウイルス感染拡大の中、どうしても活動を続けなければならない企業が、訪問者や従業員の体調を効率的に記録するために健康状態をチェックし記録できるプラットフォームを提供しています。

SmartFuture

“

The platform includes a self-monitoring health check-up kiosk installed permanently onsite for users.



Location Singapore

Founded 2015

Service シンガポールで利用可能

シンガポールの企業や病院、その他の施設での導入が進んでいます。

40

My Health Diary

<http://medika.ai/>

#メディア #デマの流出を防ぐ



正しい情報を広めることに注力したメディアを開設

My Health Diaryは、新型コロナウイルス感染症に関して、信頼できる医療情報や提案のみを提供するためにAIを活用したコンサルテーション、個人カルテ、疾患データベースを統合したヘルステックアプリです。インドネシアではソーシャルメディアで新型コロナウイルス感染症に関するデマが広まっています。MyHealth Diaryは、新型コロナウイルス感染症についてインドネシア国民に正しい情報を提供するために無料のウェビナーを積極的に開催してきました。なぜ社会的距離(social distancing)が重要なのか、症状から新型コロナウイルス感染症に感染している可能性があるかを特定する方法、市販の検査キットは有効かなどの情報を発信しています。

My Health Diary は、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、Android 版アプリで、関連情報を発信しています。

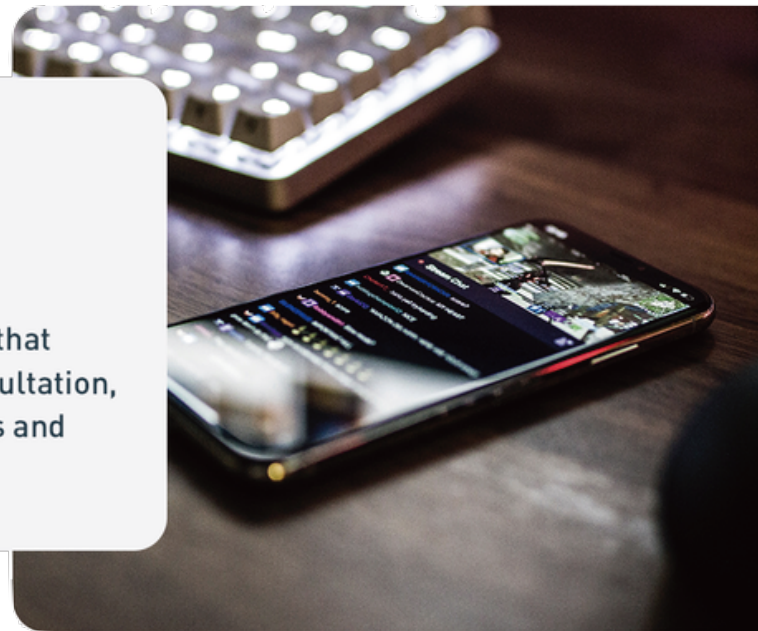


“
A healthtech application that integrates AI-based consultation, personal medical records and diseases database.

Location Indonesia

Founded N/A

Service インドネシアで利用可能



41

K Health

<http://www.khealth.ai/>



#初期診断 #症状チェッカー #セルフチェック

無料でできる初期診断専用アプリ

K Healthは、初期診断専用アプリを開発し、何百万人ものユーザーが無料で初期診断を受けられるようにしました。

K Health は、ユーザーが新型コロナウイルス感染症に罹患しているかどうかを見極めるため、複数の質問を利用者に提供することで、家を出て医師の診断を受ける金銭面と時間的コストを削減しました。

K Health は、初期症状から診断を行うだけでなく、罹患の可能性がある患者と医師をオンラインでつなげる役割も担っています。新型コロナウイルス感染症が話題になり始めた昨年秋ごろから、アプリでは急速に咳に関する質問をチャットボットに投げかけるユーザーが増えています。



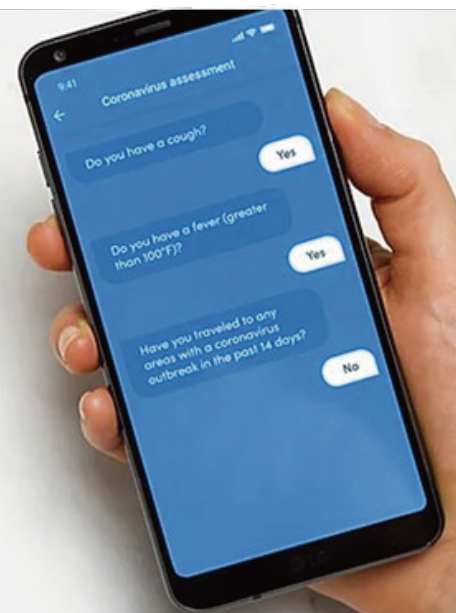
“

Free primary care app that can help in preventing major strains on healthcare systems.

Location NY, United States

Founded 2016

Service 米国で利用可能



42

Buoy Health



<https://www.buoyhealth.com/>

#初期診断 #症状チェッカー #セルフチェック

AIチャットボットでセルフチェック

Buoyは、複数の質問を通して無料でセルフチェックができるサービスを提供しています。Buoyはマサチューセッツ州ボストンのハーバード・イノベーション・ラボラトリーで働く医師とコンピュータ科学者のチームによって開発されました。高度な機械学習と独自の粒度の高いデータを駆使した人工知能を活用しており、かかりつけ医師と会話をするような感覚で、ユーザーの症状に関する正確な分析を提供し改善のための正しいアクションをとってもらうのに役立っています。

現在 Buoy は新型コロナウイルス感染症初期症状セルフチェックサービスを公式サイトで公開しています。

また、アウトブレイク追跡システムである HealthMap と提携し Buoy の所有するデータに基づいて感染者の多い地域を特定しています。



buoy

“

Uses AI to provide a real-time, accurate analysis of symptoms.

Location Boston, United States

Founded 2014

Service グローバルで利用可能

新型コロナウイルス感染症の初期症状はどの国でも同じなので、言語は英語になりますが公式サイトからセルフチェックを受けることができます。しかし、最後に存在する、近隣の検査可能な病院を紹介してくれる機能は、日本の病院非対応です。

Telemedicine | 遠隔医療

遠隔医療では、ユーザーの所有するデバイスやセンサーを通じて心拍数、体重、血圧、酸素濃度などの医療健康データとバイタルサインを収集します。このデータは医師に送信され、医師は患者を遠隔でモニタリングし、必要に応じて治療を促すことができます。多くの場合、遠隔患者モニタリングはアプリや医療用ウェアラブル端末の形で提供されているため、医師や医療機関は、従来のように診療所の中だけでなく、診療所の外でも患者をモニタリング、問診することができるようになります。そして、遠隔医療の最大の特徴は、医療デバイスを介しても介さなくてもできる点にあります。新型コロナウイルスは、感染の疑いのある患者と医師が診断時に接触をすることで、医師までもが感染してしまう恐れのあるため、このように遠隔で患者の健康状態を把握できる技術が今、世界中で注目を集めています。



43

ContinUse Biometrics



<https://www.cu-bx.com>

#光学センサー #デジタルヘルスクラウド #非接触生体パラメーター測定

光学センサーを開発

イスラエルのテルアビブを拠点とするContinUse Biometricsは、健康モニタリングの新たな方法を構築しています。CU-BX®は、多くの環境下で高精度の生理学的測定が可能な非接触センシングプラットフォームを開発してきました。広範な臨床データに基づいたCU-BX®独自の光学ベースのセンサーは、心拍数、呼吸数、心拍変動、呼吸パターンなどの主要な生体パラメータを医療レベルの精度で監視できます。独自のセンサーは、電子機器や車両などに埋め込まれており、範囲内にいる人物のバイタルをシームレスに把握します。CU-BX®は日常生活に大きな影響を与えず健康状態を測定できるのに加えて、患者の測定参加に関する積極度のばらつきといった問題も無くなります。収集された生理学的データは追跡され、デジタルヘルスクラウドにストリーミングされ、機械学習モデルとAI技術が特筆すべき出来事や傾向を特定し、より良い健康、安全、ウェルビーイングを可能にする実用的な策を提供します。センサーは物理的な接触や特別なデバイスなどを必要としないため、CU-BX®のセンシングソリューションは非常に衛生的であり、ウイルスの感染拡大予防を徹底することができます。

新しいウイルスが発生した場合、医療提供者、施設、組織が迅速かつ効率的に状況を管理するための最適なツールを活用することが最も重要です。新型コロナウイルスの場合、感染者の近くにいることで、自らも感染してしまう可能性が格段に高まります。だからこそ、このような非接触での測定手段は、ウイルスの拡散を確実に制御することを可能にするかもしれません。

HIPPA(医療情報の電子化とプライバシー保護に関する米国の法律)およびGDPR(欧州委員会 が定めたデータ保護に関する規則)に準拠したこのヘルスクラウドは、すべての記録を保存し、意味のある分析を行い、将来的には新たな予防策の開発をサポートします。

Location Tel Aviv, Israel

Founded 2015

Service 準備中

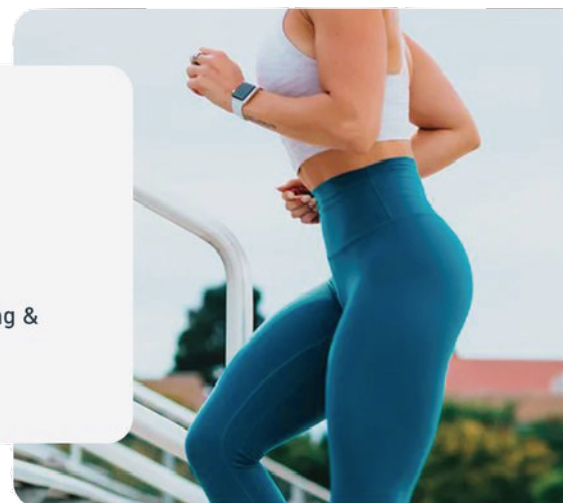
2019年にイスラエルとアメリカで臨床実験を実施し、2020年3月には医療機器の品質管理システム構築のための国際標準規格であるISO 13485を取得しています。

Mobility Batch 3 Selected Startup



“

Next level technology for informed health monitoring & tracking.



44

NOVENINE
株式会社NOVENINE

<https://novenine.com/>

#歯ブラシ #歯科 #オンライン歯医者



歯科領域における健康管理/疾病予防サービス及び製品の開発と販売

株式会社NOVENINEは、小児歯科オンライン見守りサービス「ブラシる」や、口臭の原因となる歯周病菌などが出すガスを確認できるスマート電動歯ブラシ「SMASH」を開発するスタートアップです。

株式会社 NOVENINE では、COVID-19 拡大により歯科医療機関に受診できない患者さんが出てくる可能性に対応するべく遠隔歯科相談サービス「ブラシる for dental clinic」を無償開放する事を発表しました。

「急性的な症状があるが、すぐに通院しなくても大丈夫か知りたい」「基礎疾患があるので、外出がしにくく歯科医院への通院ができない」など様々な歯科に関する悩みや不安を解消するべく協力歯科医師・助教の皆様のボランティアで提供しています。



Location Osaka, Japan

Founded 2018

Service 日本・海外在住邦人
利用可能

公式サイトから利用できます。

Insurtech Batch 3 Selected Startup

45

Quantum Operation

株式会社クオンタムオペレーション

<https://quantum-op.co.jp>

#遠隔医療 #センサー #バイタル



ウェアブルウォッチおよび離床センサーを活用した 隔離患者常時モニタリングサービス提供

電極式心電計測/血圧計測ヘルスバンドを開発しています。心拍変動から自律神経のバランスを推定することによりストレスチェックができる他、血糖値、血中酸素飽和度なども測定可能です。

ウェアブルウォッチおよび離床センサーを活用した隔離患者常時モニタリングサービスを提供しています。ウェアブルウォッチにより体内酸素濃度のモニタリング、および離床センサーによる心拍、呼吸数、加速度のモニタリングにより、コロナウイルス患者の状態監視に必須の呼吸気管 - 息切れと咳の検出を行います。これにより、遠隔にて患者の状態をモニタリングでき、医療従事者との接触機会を減らすことができるため、医療従事者のコロナウイルス感染のリスク、医療機関のクラスター化のリスクを減らすことができます。

コロナウイルス対策だけでなく、状態遠隔監視により、通常業務における介護施設での介護士の負担軽減、医療機関における看護師の負担軽減や在宅介護、オンライン診療にも活用が可能です。



Location Tokyo, Japan

Founded 2014

Service 準備中

検証段階です。

IoT Batch 3 Selected Startup

46

PSYGIG
PSYGIG株式会社

<https://psygig.com/>

#車 #サーモグラフィー #体温自動測定



サーモグラフィーカメラにコンピュータービジョンとクラウドを組み合わせてパッケージ化したキットを提供開始

PSYGIG株式会社は、各種センサーデータの管理、監視、可視化、そして分析に必要なツールを備えたプラットフォームの提供を通じて、ドローンやロボット、自律走行車などのモビリティIoTをより安全にかつ効率的に実現するための支援を行っている会社です。

PSYGIG 株式会社は、新型コロナウイルスの感染症の拡大防止に向け、サーモグラフィーを通じて体表面温度を自動測定し、発熱者が出入りした場合にアラート通知するシステムを開発しました。今回開発したサーモグラフィーカメラにコンピュータービジョンとクラウドを組み合わせてパッケージ化したキットは、体温測定を実施中もしくは実施予定の施設に提供されます。

従来のサーモグラフィーカメラでは、人がモニターを常時監視して高体温者の有無を検知する必要がありました。しかし本キットは、目視で行っていた発熱測定を自動化することに加え、関係者に一括で自動アラート通知することを可能にしました。



Location Tokyo, Japan

Founded 2017

Service 日本にて利用可能

IoT Batch 4 Selected Startup

47

Meetscare

株式会社みーつけあ

<https://meetscare.jp/>

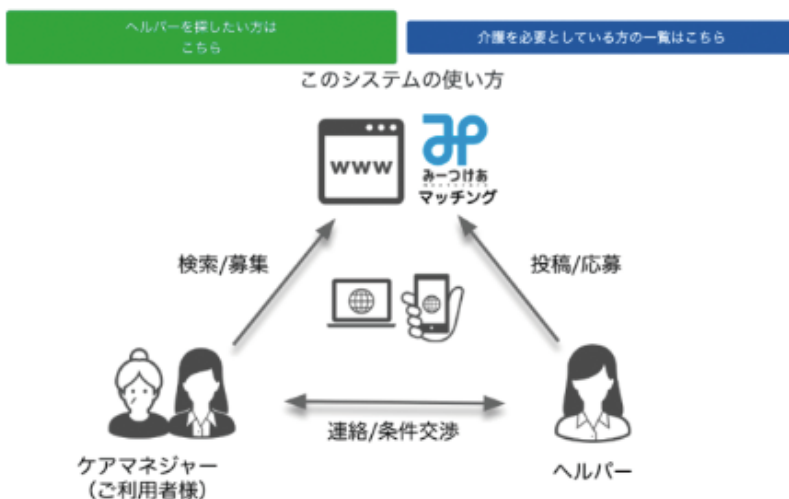
#介護 #デイサービス #マッチング



介護で困る方々へワンストップソリューションを提供

株式会社みーつけあは、介護で困る方々へワンストップソリューションを提供しています。LINEで介護に関する相談を受け付けている他、介護事業所の検索ツールなども開発しています。

株式会社みーつけあは、名古屋市のデイサービス休業要請による要介護者を守るべく、ケアマネジャーと介護ヘルパーのマッチングサービス「みーつけあ マッチング」を緊急に開発し、リリースしました。「みーつけあマッチング」では介護サービスの提供が可能な介護ヘルパーと介護を必要とされるご利用者様によってケアマネジャーがWebで提供されたサービスを利用します。Webサービスではログイン等は一切不要で、活動可能なヘルパーが活動可能な時間を登録したり、ケアマネジャーがサービスが必要な時間を登録したりすることで、ヘルパーは募集に対して応募したり、ケアマネジャーが活動可能なヘルパーに連絡を取ったりすることができるようになりました。



Location Tokyo, Japan

Founded 2019

Service 日本にて利用可能

公式サイトから誰でも利用することができます。

Insurtech Batch 4 Selected Startup

48

T-ICU

株式会社T-ICU

<https://www.t-icu.co.jp/>

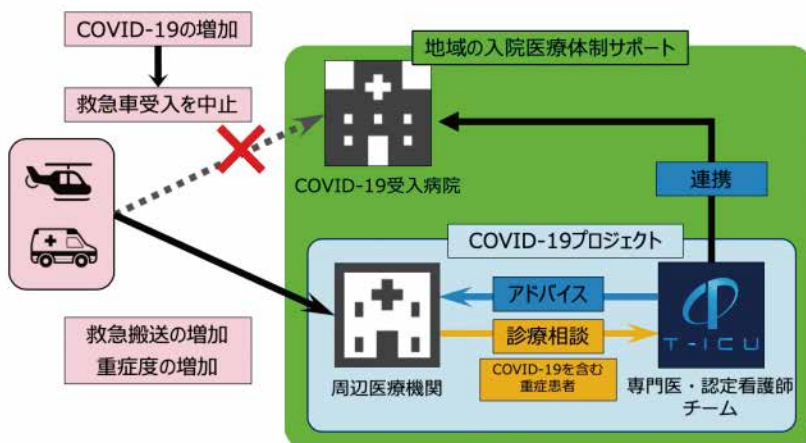


#遠隔医療 #遠隔ICU #遠隔集中治療室

病院向けに集中治療専門医による24時間365日の支援サービスを遠隔で提供

株式会社T-ICUはDoctor to Doctor の診療サポートを遠隔から行う集中治療専門医チームです。遠隔医療を通して、地域・施設・時間に関係なく質の高い集中治療を提供できる環境作りをサポートし、医師・看護師らの働き方改革にも貢献します。

株式会社 T-ICU は、新型コロナウイルス感染症患者数の増加に伴う医療崩壊が危惧される中で、通常のサービスラインに加えて、重篤な新型コロナウイルス感染症患者に対する「遠隔 ICU」を 24 時間提供できる体制を構築するために新たに集中治療専門医を増員し、全国の医療機関をサポートする「COVID-19 プロジェクト」を 4 月 15 日に開始しました。「COVID-19 プロジェクト」では、弊社の提供する「遠隔 ICU」を、6 月末までシステムの初期導入費用および毎月の利用料も含めて無償で提供しています。重篤な新型コロナウイルス感染症患者に対して、人工呼吸器や ECMO による治療ができるのは集中治療専門医・集中ケア認定看護師のみです。新型コロナウイルス感染症患者数の急激な増加に伴い、集中治療室 (ICU) で治療が必要な重篤な患者も急激に増加しています。そのため報道で伝えられるように、重篤な患者を診療できる集中治療専門医・集中ケア認定看護師の不足が顕著になっています。新型コロナウイルス感染症が流行する以前から「専門医・認定看護師の不足」という問題があり、それによる①医療レベルの地域間格差、②専門医・看護師の疲弊、が以前から指摘されていました。そしてこれらの問題は新型コロナウイルス感染症の流行で一気に顕在化し、「専門医・認定看護師の不足」は「COVID-19 の治療ができる人材の不足」と言い換えられて、連日取り上げられています。遠隔 ICU は ICT を用いて専門医・認定看護師がより多くの重篤な患者の診療にあたることを可能にすることで、これらの問題を解決できます。そして T-ICU は遠隔 ICU を提供する日本で唯一の事業会社です。



Location Hyogo, Japan

Founded 2016

Service 日本にて利用可能

公式サイトをご確認ください。

Hardtech&Health Batch 1
Selected Startup

49

Binah.ai

binah.ai

<https://www.binah.ai/>

#videoapp #ビデオ診断 #ヘルスケアガジェット

ビデオアプリを開発

Binah.aiはビデオ形式のアプリなので、ウェアラブル端末が無くても心拍数、心拍変動、精神的ストレス、酸素飽和度、呼吸数などを測定・モニタリングできます。Binah.aiのアプリは遠隔医療、遠隔患者モニタリング、初期治療、予防医学、介護施設、生命保険などの幅広い分野で活用されています。Binah.aiは、信号処理やマシンビジョン、機械学習、ディープラーニングなどのAI技術を含むユニークな技術を組み合わせることで、これらの革新的な機能を開発しています。Binah.aiは、カメラのついているありとあらゆるデバイスを、ヘルスケアガジェットへと変えていきます。

Binah.aiの技術は、AIと機械学習の力を活用することで、健康状態を正確でリアルタイムに測定することを可能にしました。体調不良を感じている患者は、地元の病院に行き、他の患者や医療スタッフと接触するのではなく、感染の可能性がある間、自宅から病院へメールをし、ビデオを通して医師との診断予約をすることができます。これは、密接な接触を避けることが必要な新型コロナウイルスのようなウイルスの大流行時代に特に適していると言えます。

binah.ai

“

AI-powered, video-based
health and wellness
monitoring.

Location Tel Aviv, Israel

Founded 2016

Service 一部地域で利用可能

カナダのケベック州モントリオールにある救急医療教育病院「Jewish General Hospital」が2020年4月から患者と医療従事者の健康状態をモニタリングするために採用しています。

日本では損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社が2019年1月に協業を開始しています。



50

HealthBeats



<https://www.healthbeats.co/>

#遠隔バイタルプラットフォーム #バイタルサイントラッキング
#医療機器 #遠隔モニタリング

遠隔バイタルプラットフォームを開発

HealthBeatsは、ヘルスケアを家庭でも利用できるように設計された、世界的に運用されているリモートバイタルモニタリングプラットフォームです。HealthBeatsは、ユーザーに医療機器を提供し、定期的に自己モニタリングを行い、その結果をリアルタイムで医療従事者に送信して、先を見越したケアマネジメントを行うことを可能にします。HealthBeatsは、規制当局にも既に認可されている医療機器です。

現在 HealthBeats は、この独自のプラットフォームをより多くの人々が利用できるようにし、新型コロナウイルスのさらなる拡大において生じる問題を解決する方法を模索しています。

HealthBeatsの望みは、新型コロナウイルスによる感染症の大流行への対応のスピードを加速させるために、データ収集を合理化し、時間のかかっている複数のプロセスを自動化することです。隔離命令を受けている人や自宅待機が必要な人は、HealthBeatsで、体温や血中酸素/心拍数などのバイタルサインの自動トラッキングをすぐに導入することができ、1日2回の体温の追跡や血中酸素/心拍数の追跡を行うことができます。今、発熱や咳などの初期症状がある患者のほとんどが医療機関を受診していますが、ほとんどの場合、新型コロナウイルスの患者はまずインフルエンザだと診断され、インフルエンザの薬を服用し、回復せず、別の診療所で再度受診することで多くの人と接触し、さらなる患者を増やしたり別の感染症への感染を招いてしまっています。HealthBeatsの提供する遠隔モニタリング技術により、体温の上昇、または血中酸素濃度の低下がある患者は、規定されたセンターに直接助けを求めるよう助言することができるようになります。

Location Singapore

Founded 2018

Service 準備中

2020年4月中にアジア諸国、オーストラリア、アメリカ合衆国での発売を目指しています。



“

Globally operating remote
vitals monitoring platform.



51

Re-Fresh



<http://home.refresh.cc>

#センサー #車 #チップ #多次元センサリングシステム #車載モニタリング

乗車中の人の健康状態を把握できるセンサーを開発

Re-Freshは、自社開発のチップと知覚技術を用いた、非侵襲的なモニタリング製品の開発に注力しています。現在のプロダクトには、車載健康モニタリングシステム、汗センサー、ガスセンサーなどがあります。Re-Freshの多次元センサリングシステムは、車に乗っている人全員の健康状態をセンサーで読み取り、監視することを可能にします。このような技術を駆使すると、健康危機の検出の他にも、飲酒運転などの違法行為への警告もできます。

この車載健康モニタリングシステムは、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、需要が高まっているネットスーパーやeコマースを支える運送会社が従業員の健康状態を把握する目的で活用される予定です。

また、車載モニタリングシステムの他に Re-fresh が開発している「脇の下に挟んでおくだけで体温をトラッキングできるチップ」は、新型コロナウイルス感染症の状況下で、特に小さな子供のいる家庭で重宝されています。従来の体温計では、活発に動いてしまう幼児の体温を常に把握することは困難でした。しかし、この体温トラッキングシステムが搭載されたチップは、幼児の脇の下に挟んでおくだけで、常にスマートフォンで幼児の体温を確認することができ、幼児の体温が一定以上に上昇した際にアラートを鳴らすことができます。



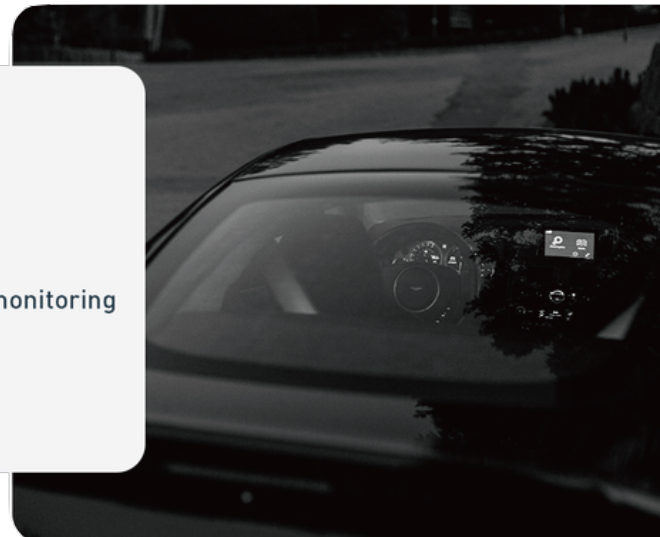
“
Non-invasive continuous monitoring
products and solutions.

Location Shenzhen, China

Founded 2016

Service 準備中

医療機器の品質管理システム構築のための国際標準規格であるISO13485を取得しています。



52

Wenxin Tech



<https://wenxintech.com/>

#ウェアラブルセンサー #パラメータ監視 #車

乗車中の人の心拍数から感情まで読み取れるウェアラブルセンサーを開発

Wenxin Techは、ビッグデータを活用したネットワーク解析サービスの提供と、医療用ウェアラブルセンサーの開発を行っているウェアラブルヘルステック企業です。Wenxin Techはウェアラブル非侵襲性心臓検出デバイスの研究開発の専門家です。Wenxin Techは自動車を健康監視プラットフォームに変えました。Wenxinの技術で、車両はドライバーと乗客の両方の心拍数を含む生理学的パラメータ、感情や疲労の具合をリアルタイムで監視および検出できます。

運送会社のドライバーの疲労具合を検出する他、タクシー運転手など自動車に関わる仕事をしている人々の健康管理に寄与しています。



“
Developing wearable
non-invasive heart detection
devices.”

Location Jiangsu, China

Founded 2015

Service 準備中



53

IDM Technology

 苏州慧闻纳米科技有限公司
IDM Technology Inc.

<http://www.idmsensor.com/>

#毒ガス検出センサチップ #車

車内での毒ガス検出センサチップを開発

元NASAの科学者チームによって設立されたIDM Technologyは、スマートガスセンサを開発する企業です。現在のプロダクトには気流センサ、センサモジュールなどがあります。IDMは、毒性のある空気をリアルタイムで検出するためのモニタリングモジュールと共に、様々なガスセンサチップを開発してきました。

IDM Technologyは、「スマートガスセンサ」「低電圧センサ」「車載モジュール」を用いて、ホルムアルデヒド、エタノール、一酸化炭素、メタン、アンモニア、アセトン、二酸化窒素などの有害ガスを自動検出する技術を持っています。

 苏州慧闻纳米科技有限公司
IDM Technology Inc.

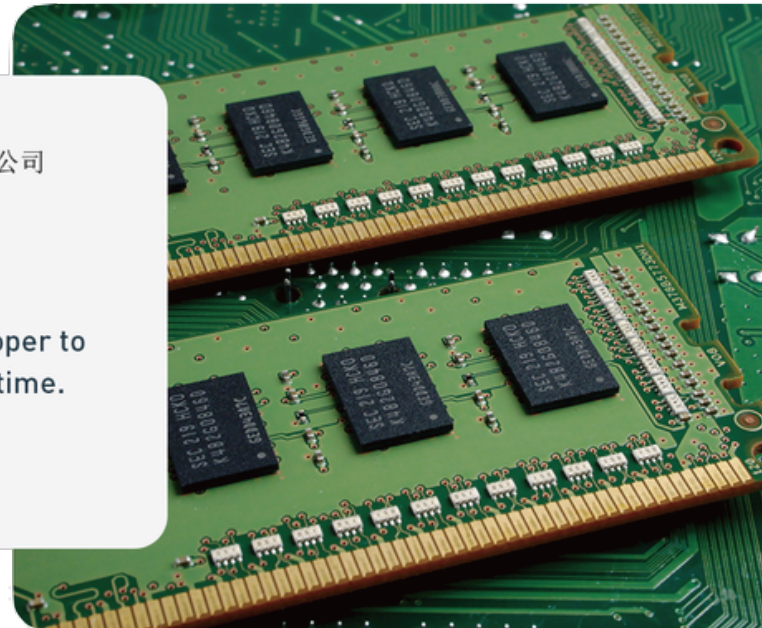
“
A smart gas sensor developer to
detecting toxic air in real-time.”

Location Suzhou, China

Founded 2014

Service 中国で利用可能

中国国内でのサービス提供を進めてきましたが、海外への展開に向け、有害物質プロセスマネジメント規格QC080000を取得しました。



54

Kronikare

<https://kronikare.ai/>

#体温スクリーニング #AI



体温スクリーニング装置を開発

KroniKareは、感染症や体調不良、血行不良などの合併症の早期発見を支援するAIベースのシステムです。

新型コロナウイルス感染拡大を受けて、KroniKareは新製品「iThermo」を発表しました。iThermoは体温スクリーニング装置で、月1,000シンガポールドル（約75,000円）で市販されている他、既に医療科学機関からクラスAの医療機器として認定されています。iThermoはAndroidスマートフォンに2台のカメラを追加しスタンドに取り付けることで体温のスクリーニングを可能にします。



“

An AI-based system that helps with early detection of complications such as infection.



Location Singapore

Founded 2017

Service グローバルで利用可能

KroniKareは過去に、インドで70の病院を運営する大手私立病院グループであるApollo Hospitalsと臨床試験を実施しました。

55

Doctor A to Z



<https://doctoratoz.co/>

#オンライン診断 #遠隔医療

オンライン診断を促進

Doctor A to Zはタイのヘルスケアエコシステムです。Doctor A to Zはスマートフォンから新型コロナウイルス感染症に感染している可能性がある患者がネットワークにいる600の専門医にオンラインで相談することを可能にしました。



“
A comprehensive, one-stop
healthcare ecosystem covering
expertise of doctors.”

Location Thailand

Founded N/A

Service タイで利用可能

タイでは一番のデジタル医療ゲートウェイエコシステムプラットフォームです。



56

Doctor Raksa



<https://www.doctorraksa.com/>

#オンライン診断 #遠隔医療

モバイル診断を普及

Doctor Raksaは、手頃な価格でスマートフォンを通じたヘルスケアへのアクセスを可能にし、タイのヘルスケア業界に革命を起こすことを目指しています。

Raksaは、実績のある遠隔医療技術と革新的なビジネスモデルを組み合わせ、国民が医療機関にアクセスしやすくし、医療費を削減し、医師の診察を便利で手頃な価格で受けられるようにしています。

「3分で病院へのアクセスを」をコンセプトに病院に行くことが難しい人々のためにオンライン診断用アプリを提供しています。



“

Thailand's #1 telemedicine platform with more than 30,000 5-star consultations completed.



Location Bangkok, Thailand

Founded N/A

Service タイで利用可能

アプリはタイ語のみ対応しています。

57

Horganice



<https://www.horganice.in.th/>

#アパート #healthcheck #遠隔医療 #健康管理

アパート入居者の健康を管理

Horganiceはオンラインでのアパート管理を実現するスタートアップです。このアプリは、入居者の体調管理を支援し、安全性に関する情報や注意事項をアパートの入居者ネットワークに共有するプロセスを自動化しています。



“
Horganice provides cloud-based rental properties management solutions for apartments, dormitories and markets.”

Location Mueang Chiang Mai, Thailand

Founded 2015

Service タイで利用可能

アプリはタイ語のみ対応しています。



Other | その他

新型コロナウイルス感染症の拡大に立ち向かうスタートアップの分野は多岐に渡ります。分子病理学、ワクチン、微粒子検出など医療分野のものから、インフラ整備やビジネスのサポート分野も多くみられました。65 - 100番のスタートアップは、本eBook編集チームが各社のプレスリリース、及び情報提供を元にリストアップしたスタートアップの情報になります。

(2020年4月16日時点)



58

Frich

Frich株式会社

<https://frich.co.jp/>

#P2P保険 #保険



“日本初”の本格P2P共済サービス

規制のサンドボックス制度下におけるP2P保険プラットフォームに関する実証実験をしているスタートアップです。

飲食店・宿泊施設等の支援を行っています。具体的には、P2P 保険をベースとした寄附型クラウドファンディングサービスを提供しています。この助け合いの互助組織をつくるサービスは、店舗オーナーとその常連さんやホテル／旅館オーナーと常連さんなどの支え合いを促進します。



Location Tokyo, Japan

Founded 2018

Service 準備中

5月中提供開始を目指して、調整中です。

Plug and Play Japan Portfolio

Insurtech Batch 1 Selected Startup

59

hokan

株式会社hokan株式会社

<https://hkn.jp>

#クラウドサービス #保険 #営業



保険営業のためのクラウド型顧客・契約管理サービス「hokan®」を提供

株式会社hokanは、保険営業のためのクラウド型顧客・管理クラウドサービスを開発・提供しています。

保険業界特有の保険営業のためのクラウド型・顧客管理サービス「hokan®」は、保険業法や働き方改革で年々変化する保険募集人の業務に「負荷のない最適な業務フロー」の提供を目指しサービスを開発してきました。

コロナ時代を迎え、まずは「お金の健康診断」を提供する株式会社 400F と業務提携をしました。この業務提携により、従来 hokan® で可能であった非対面ベースの意向把握業務・蓄積データを活動した保全活動に加えて、チャットやオンライン商談を中心としたマーケティング・インサイドセールスベースの保険募集活動を推進していきます。

保険とは、一般消費者のライフスタイルに応じてプランを講じるという性質のものです。

ライフスタイルに大きな変化が起こっている今、保険業界や保険代理店の存在意義を高める大きな機会と捉え、今後も「保険を届ける」保険募集人のサポートを中心に、業界のアップデートを牽引することが期待されます。



Location Tokyo, Japan

Founded 2017

Service 日本にて利用可能

公式サイトからお問い合わせください。導入相談が可能です。

Insurtech Batch 1 Selected Startup

60

CODE Meee

株式会社コードミー

<https://www.codemeee.com/>

#香り #Eコマース



個人や企業に最適な香りを提供

パーソナライズ アロマサブスクECを運営しています。

脳波による感性把握技術にもとづく「ソリューション・フレグランス」の知見を活用した「マスク専用 プレミアムアロマスプレー」を2020年4月に販売開始しました。「快適」「ストレス軽減」の10%以上改善がプレ実証された天然100%の香りの活用で、快適なマスクライフをサポートします。

「マスク専用 プレミアムアロマスプレー」は、お使いのマスクにスプレーするだけで、上質なアロマの香りがマスクを包んでくれるアロマスプレーです。毎日のように使うマスクをプレミアムな天然100%のアロマで包み込んで「コンディション」を香りで最大化してくれます。8mlのコンパクトなサイズは持ち運びも便利で、いつでもどこでも、気軽にシュッとひと吹きできます。

消臭や抗菌に加えて、脳波の分析から「快適さ」や「ストレス軽減」も加味したマスク専用のプレミアムな香りについては、これまでマスクが苦手だった方や花粉症の方からも、マスクライフが快適になりましたという声が多く寄せられています。

【香りへのこだわり】

上質な国産精油を活用した天然100%のほのかな香りが特徴です(合成香料、着色料、保存料など一切無添加)。自然の植物、お花や果実から抽出される天然アロマならではの、優しく爽やかな香りです。自然の素材が感じられる心地よい香りは、老若男女問わず好まれるため周りにも好印象を与えてくれます。合成香料の強い香りに抵抗のある方におすすめです。



Location Kanagawa, Japan

Founded 2017

Service 日本にて利用可能

<https://codemeee.store/products/premium-aroma-spray-for-face-masks>
こちらから購入できます。

IoT Batch 1 Selected Startup

61

NearMe

株式会社NearMe

<https://nearme.jp/>

#車 #相乗り #シャトル #通勤 #MaaS



少人数のドアツードア「通勤シャトル」活用企業の募集を開始

株式会社NearMe(ニアミー)は、リアルタイムの位置情報を活用して地域活性化に貢献する“瞬間マッチング”プラットフォーム作りを目指し、まずシェアリングエコノミーのMaaS (Mobility as a Service) 領域からスタート。渋滞緩和、混雑の解消、高齢者のアシになることはもちろん、快適な移動を創造する「タクシーの相乗り」アプリとオンデマンド型シャトルサービス「スマートシャトル™」を展開しています。

空港送迎のスマートシャトル(TM)を運営することで発展させてきた、独自のルーティングAIを活用し、仕事の関係でどうしても出社しなければならない皆さまに向けて、少人数制の通勤シャトルの募集を4月16日(木)より開始。不特定多数が乗車される公共交通機関を利用して通勤することを少しでも避けられるよう、活用したい企業・団体様を募集しています。



Location Tokyo, Japan

Founded 2017

Service 日本にて利用可能

<https://campaign.nearme.jp/commute>
こちらのURLよりお問い合わせください。

IoT Batch 2 Selected Startup

62

ATTIVITA
株式会社ATTIVITA

<https://attivita.co.jp/>

#法務 #リーガルテック



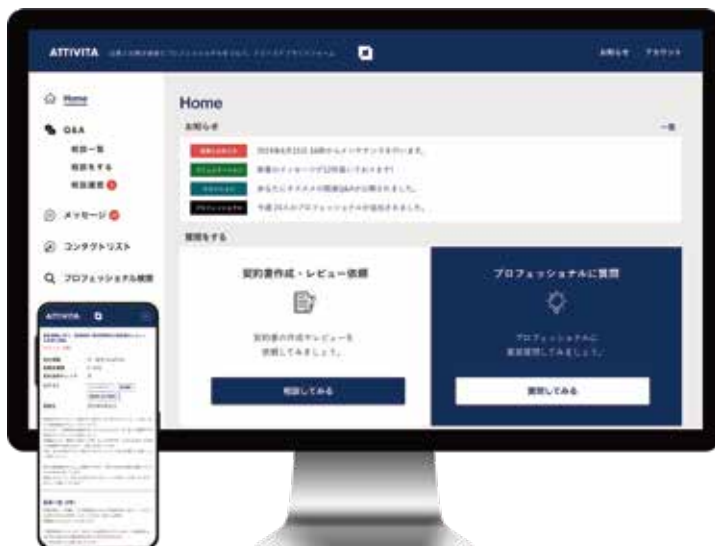
24時間365日 優秀な弁護士たちへ気軽に質問や相談ができる 完全無料のオンラインプラットフォーム

株式会社ATTIVITA（アッティヴィタ）は「困っているが弁護士に相談しない/できない」という問題を抱えている法人向けに、匿名で気軽に弁護士相談ができるオンラインプラットフォームを提供。登録企業は「匿名Q&A」「オンライン相談」「過去弁護士回答検索」が無料で利用可能。

コロナ影響下における行政・企業の法的質問ニーズに対応しています。新型コロナウイルス感染症により、雇用や資金繰りの問題で困っているものの弁護士に相談しない/できないという問題を抱えている法人向けに、匿名で気軽に弁護士相談ができる Q&A サービスを提供中です。

(相談例)

- ・ 雇用に関する法的な相談
- ・ 資金繰りが厳しい企業からの相談
- ・ 賃料支払に関する柔軟な対処法
- ・ イベントの中止、延期、開催方法の変更に関する相談
- ・ 取引先が法的再生となった場合の債権回収
- ・ 在宅勤務制度を導入における就業規則に関する質問
- ・ ビジネスモデル変更 / 追加の法的アドバイス
- ・ 各契約書の作成 / レビューの依頼
- ・ 世界的な感染拡大による海外からの撤退等



Location Tokyo, Japan

Founded 2019

Service 日本にて利用可能

サービス利用料は無料ですが、弊社サービス外で個別に弁護士に依頼する際に、その弁護士の価格帯で発生します。

2020年4月中旬時点で150社が導入しています。

Fintech Batch 3 Selected Startup

63

ad-dice

株式会社アドダイス

<https://www.ad-dice.com>

#リアルタイム #搬送 #AI



医療、産業の専門家の言葉にできない知見・経験を専門家自身で 教えられる自立型AIで自動化

医療崩壊を回避する施設間の感染者搬送最適化判断を助ける
リスク指標をリアルタイムで提供

今般の新型コロナウイルス感染症 COVID-19 の対応で、キャパシティに限界を迎えている医療現場で救える人命を最大化するために、医療診断支援 AI サービス『HORUS AI (ホルス・エーアイ) for Medical Cloud』を利用して、入院患者のうち誰を自宅に帰すべきか全国横断した重症化進行速度のリアルタイム指標を提供する研究プロジェクトを立ち上げました。

利用開始までの流れは、①~④のとおりです。

- ①感染者の搬送調整に協力する医療機関・ホテル等協力施設が本プロジェクトに参画
- ②参画医療機関のスタッフが HORUS AI にログインし、患者の検査データを登録
- ③HORUS AI が検査データをリアルタイムデータ処理し指標を提示
- ④(本システムが提供する指標を参考にし) 受入施設の搬送やり繰りを調整本部が決定

医療崩壊を回避するために重症者・重症化速度の早い患者を特定することを狙い、
予後因子のデータ共有化および解析結果の指標を提供します。

収集したビッグデータの解析コンペティションを開催し指標をアップデートします。



Location Chiba, Japan

Founded 2007

Service 準備中

通常のResearch Onlyフェーズの利用は、患者一名あたり一日200円ですが、参画医療機関の予算措置が間に合わないことを見越し、無償利用を可能にするためのクラウドファンディングも同時に立ち上げます。

Insurtech Batch 4 Selected Startup

64

Mental Health Technologies

株式会社メンタルヘルステクノロジーズ

<https://mh-tec.co.jp/>

#メンタルヘルス #健康経営



ビジネスユーザーを対象にしたメンタルヘルスサービスを提供

「健康経営」の基盤の一つである「社員の心の健康」を保持するための標準的な施策を提供する企業。「中期的な社員の心身の健康」を保つために打つ施策を「健康経営」と定義し、「社員の心の健康」に関するサービスを提供。

会社を通さず医師に直接メールで健康相談ができる

「ELPIS- ケアーズ Lite」を期間限定で個人向けに無料開放し、新型コロナウイルスに関する相談を受付けています。

「ELPIS- ケアーズ Lite」は、産業医・精神科医・小児科医・婦人科医・産婦人科医など専門医に直接質問することが可能です。個人メールアドレスの利用を推奨しており、匿名性が担保されています。加えて、相談方法はメールなので、予約も不要で、時と場所を選びません。医師からの返信は、24 時間以内に相談者指定のメールアドレスに直接届きます。

子会社 Avenir では産業医と BCP 対応中です！

<https://www.avenir-executive.co.jp/sangyoui/covid-19/>

Location Tokyo, Japan

Founded 2011

Service 日本にて利用可能

公式サイトからお問い合わせください。

Insurtech Batch 3 Selected Startup



Japan

- 65** **株式会社AGREE**
<https://www.leber11.com/> 医療相談アプリLEBERを開発・運営
- 66** **ベルフェイス株式会社**
<https://bell-face.com/> 商談などのビジネスコミュニケーションや営業マネジメントを支援する営業特化型Web会議システム「bellFace」を提供
- 67** **エネフォレスト株式会社**
<https://www.eneforest.co.jp/> 紫外線照射殺菌装置“エアロシールド”を開発。ニッポン放送生放送のスタジオ2部屋で採用されている
- 68** **株式会社Epigeneron**
<https://epigeneron.com/> ウイルス変異を高感度で検出でき、既存のPCR検査で区別できない新型コロナのL型(感染力強く重症化リスク高い)/S型(比較的軽症が多い)の判定を可能に
- 69** **株式会社EventHub**
<https://eventhub.jp/> オンラインイベントサービスを提供
- 70** **エボラニ株式会社**
<https://evolany.com/> 従業員・生徒の体温報告や安否確認を簡単に実現するツールを提供
- 71** **株式会社Hubble**
<https://corporate.hubble-docs.com/> 法務ドキュメント特化型クラウドサービスを提供
- 72** **株式会社カケハシ**
<https://www.kakehashi.life/> 電子薬歴システム「Musubi」を提供
- 73** **株式会社メディカルノート**
<https://medicalnote.co.jp/> デジタルヘルスケアプラットフォーム「Medical Note医療相談」サービスを2ヶ月間無償提供
- 74** **株式会社MICIN**
<https://micin.jp/> オンライン診断サービス「クロン」を提供。医療機関から薬局へボタン1つで処方箋や患者情報をFAX共有できる「処方箋FAX共有機能」は提供から約1ヶ月で2,300超の薬局店舗に利用されている

75

株式会社ミナカラ

<https://about.minacolor.com/>

オンライン薬局と遠隔服薬指導システムを展開

76

オリシロジェノミクス株式会社

<https://www.oriciro.com/>

細胞分裂不要でDNA/RNAを大量合成でき、新型コロナに対するワクチンの超高効率量産を可能に

77

株式会社RevComm

<https://www.revcomm.co.jp/>

リモートワーク環境の早期実現に寄与すべく、AI搭載型クラウドIP電話MiiTelを3月2日～4月30日の間、無償提供

78

株式会社ROMS

<https://www.roms.ai/>

ロボティクスソリューションをオムニチャネルやサプライチェーンを展開

79

株式会社Spectee

<https://spectee.co.jp/>

SNS（Twitter、Facebook、instagramなど）に投稿された情報から、AIで情報を解析し、新型コロナウイルスの感染の広がりや発生場所を検知できるシステムを開発

80

株式会社ビズジーン

<https://www.visgene.com/>

クラウドファンディングサービスREADYFORにて2月28日12時より新型コロナウイルス感染症早期発見のための簡易検査キット開発支援プロジェクトを開始

China

81

CloudMinds Technology

<https://jp.cloudminds.com/>

自社開発のクラウドを搭載したロボットCloud Pepperを武漢の病院に寄贈

82

図聚智能（PALMAP）

<http://www.palmap.cn/>

無症状患者が病院の外来を訪れた際に院内で感染拡大が起こるリスクを未然に防ぐため、全国の大規模医療機関を調査し患者が全国の主要医療機関の公式オンライン問診にアクセスできるように「全国オンライン問診マップ」をリリース

Dubai

83

My Menu

<https://www.mydigimenu.com/>

My Menuはレストランがオンライン注文とテイクアウトを受け付けられる様にデジタルメニュー作りを助けるサービスです

Israel

84

Bat-Call

<https://www.bat-call.com/>

Bat-CallはCompuStethと呼ばれるデジタル聴診器を開発。医師が患者の心臓音を聴く際に、聞きづらい音なども、視覚的に提示することができるため、診断をより正確に実施できる

85

Datos

<https://www.datos-health.com/>

病床数が足りない状況で、軽症であるため自宅待機を命じられた患者に遠隔治療・診断を提供する

United Kingdom

86

Current Health

<https://currenthealth.com/>

新型コロナウイルス感染症以外で入院していたが病床確保のため退院を余儀なくされた患者などに、自宅でこのウェアラブル・デバイスを装着してもらい、遠隔モニタリングを行う

United States

87

BioMedomics

<https://www.biomedomics.com/>

新型コロナかどうかを素早く判断できる検査キットを提供

88

BreathResearch

<https://www.breathresearch.com/>

肺の状態を自宅で検査できる検査器と、スマホから肺の状態をモニタリングできるサービスを提供

89

CVS Health

<https://cvshealth.com/>

処方箋の当日配送の送料を無料に

90

InTouchHealth

<https://intouchhealth.com/>

遠隔ビデオ診断サービスを提供

91

Mammoth Biosciences

<https://mammoth.bio/>

疾患の原因となる DNA を検出する CRISPR4のプラットフォームを提供。

- 92** **Medly Pharmacy**
<https://www.medlypharmacy.com/> 処方箋配送無料サービスを提供するMedly Pharmacy社との提携を発表し加入者向けに無料配送を開始
- 93** **Meissa Vaccines**
<https://www.meissavaccines.com/> ワクチンの開発と高度化に取り組む
- 94** **Pager**
<https://pager.com/> バーチャルケアアプリを展開
- 95** **ScriptDrop**
<https://scriptdrop.co/> 薬局にとらわれない同日配送サービスの全国展開を発表
- 96** **Suki**
<https://www.suki.ai/> 音声認識デジタル医療アシスタントを開発
- 97** **Thoughtful Human**
<https://thoughtfulhuman.co/> 新型コロナウイルス遺族の心のケアを行うBetterHelpと連携して無料セラピーを提供
- 98** **TytoCare**
<https://www.tytocare.com/> 肺の検査を遠隔で可能に
- 99** **Yext**
<https://www.yext.com/> 新型コロナウイルス関連の質問に答えるツールを90日間無料で提供
- 100** **Zira**
<https://www.zira.ai/> 業務のシフト策定の自動化やチームチャットなどにより職場の効率化を図るサービスを提供



<https://www.facebook.com/PlugandPlayJapan/>



<https://twitter.com/plugandplayjp>



<https://www.instagram.com/plugandplayjapan/>



<https://eventregist.com/p/plugandplayjapan>



<https://note.com/plugandplayjapan>





































<https://www.linkedin.com/company/plugandplayjapan/>



PLUGANDPLAY JAPAN

Coronatech Startups Landscape



					
		 人工知能开放平台			 HERO MISSION
					
		 株式会社あぷ	 刷新智能电子		
					
	 苏州博康医学科技股份有限公司 苏州博康医学有限公司				
Telemedicine 遠隔医療				Symptom Checker セルフチェック	

編集後記

新型コロナウイルス感染症が初めて報道されたのは、2019年12月末のことでした。

中華人民共和国湖北省武漢市で「原因不明のウイルス性肺炎」として最初の症例が確認されて以来、瞬く間に世界中に感染は広がり、現在は180以上の国と地域に渡り感染者の数が増加し続けています。

天災やテロなど、今までは特定の地域で様々な事象が起き、多くの企業、そしてスタートアップが事態の解決に向けて対峙してきましたが、この新型コロナウイルスの感染拡大の状況下では世界中が同時に一つの“ウイルス”という見えない敵と闘っていると言えるでしょう。

Plug and Play Japanは日本での新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、スタートアップの価値を広げていくイノベーションプラットフォームとして、今、どのような価値を皆様に提供できるかを考え、新型コロナウイルス感染症対策を行うスタートアップをまとめたeBookを作るということにしました。

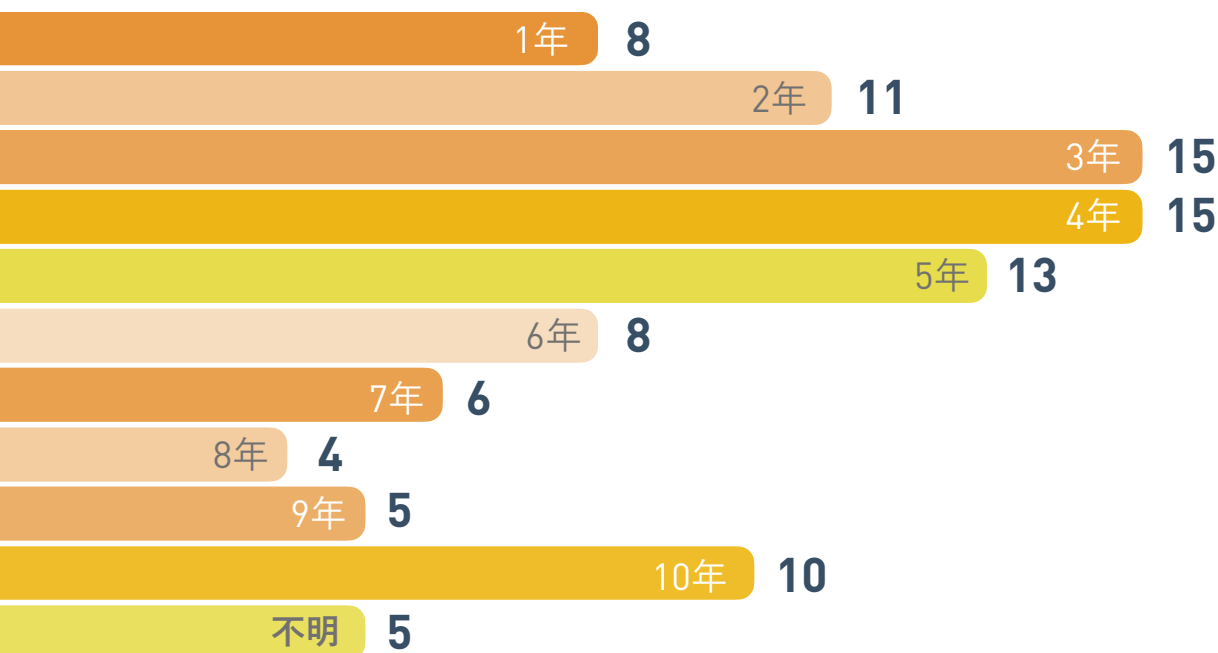
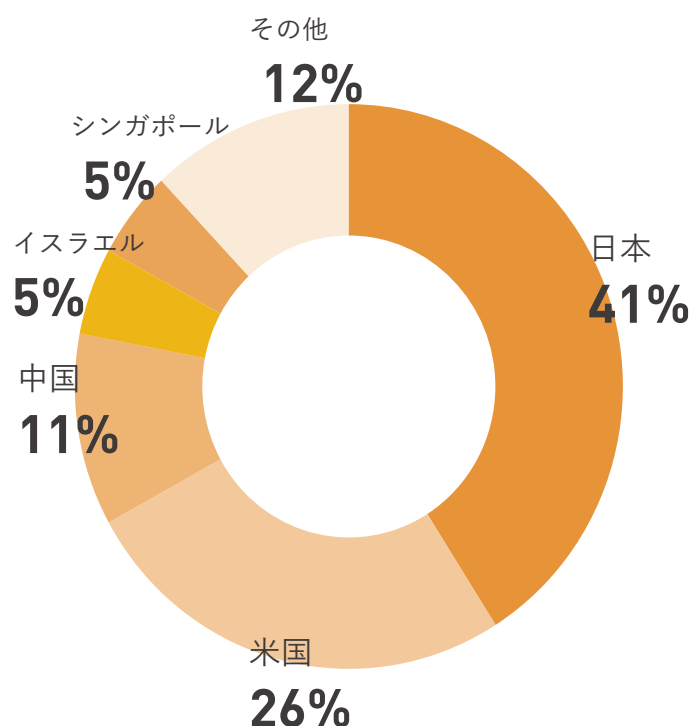
“コロナテック”スタートアップには、様々な領域で活躍するスタートアップがあります。Plug and Play Japanはこれらのスタートアップを7つのカテゴリーに分けました。

- 1 感染経路の正確な把握に役立てられる「**行動記録**」
- 2 実店舗がeコマースに移行する際に注目されているオンラインでの新たな「**顧客体験**」
- 3 人工呼吸器を始めとする医療機器不足に対抗するため「**医療機器**」開発・提供に取り組むスタートアップ
- 4 政府の出す外出自粛要請の効果測定や感染爆発の予測に役立てられる「**人流調査**」
- 5 社内外イベントのオンライン以降に対応する「**在宅勤務**」用サービスを提供するスタートアップ
- 6 新型コロナウイルス感染症の疑いのある患者から医師やその他の病院に居合わせた患者が感染するのを防ぐために自宅で簡単な診断できる「**自己診断**」
- 7 ユーザーの所有するデバイスやセンサーを通じて心拍数、体重、血圧、酸素濃度などの医療健康データとバイタルサインを収集できる「**遠隔医療**」

7つのカテゴリーに加え、国内外のスタートアップ合計100社をご紹介します。
 企業にお勤めの方や医療関係者の方々の他にも、お子様のいらっしゃるご家庭や、運動不足・栄養不足に悩む方、小売業界や食品業界の方々にもご活用いただけるサービスをご紹介します。

100社のスタートアップの国別の内訳、また設立経過年数の内訳は下記の通りです。
 新型コロナウイルス感染症拡大を受けて新たなサービスの開発や提供に取り組んでいるのは、設立から3~4年経過しているスタートアップが最も多いことが分かります。設立から年数が経っていないスタートアップの方が臨機応変に新たなサービスの提供を始めていることは1つ、新たな発見でした。

今回ご協力いただいたスタートアップ各社のみなさまに心から御礼を申し上げます。



Join our platform

<http://japan.pluginandplaytechcenter.com/>